



目次

- 1. 改訂情報
- 2. はじめに
 - 2.1. 本書の目的
 - 2.2. 前提条件
 - 2.3. 対象読者
 - 2.4. IM-PDFDesigner for Accel Platform のエディション
 - 2.5. 帳票デザインツールと連携エンジン
 - 2.6. スタンドアローン構成と分散構成
 - 2.7. 連携エンジン IOWebDOC のバージョン
 - 2.8. 用語解説
- 3. セットアップの流れ
 - 3.1. スタンドアローン構成
 - 3.2. 分散構成
- 4. ミドルウェアのセットアップ
- 5. セットアップ
 - 5.1. スタンドアローン構成
 - 5.2. 分散構成
- 6. ミドルウェア製品の起動・停止
- 7. デブロイ
- 8. テナント環境セットアップ
 - 8.1. ロールの設定
- 9. ライセンスの登録
- 10. アップデート・パッチの適用・モジュール構成の変更
 - 10.1. アップデート
 - 10.2. パッチ
 - 10.3. モジュール構成の変更
- 11. アンインストール
 - 11.1. スタンドアローン構成
 - 11.2. 分散構成
- 12. 付録
 - 12.1. 帳票デザインツール・連携エンジンバージョン
 - 12.2. 連携エンジン IOWebDOC のバージョンの確認方法
 - 12.3. セットアップフォルダ構成
 - 12.4. サンプルデータ
 - 12.5. フォント設定

Windows

連携エンジン IOWebDOC のインストール

Windows での 連携エンジン IOWebDOC のインストール手順を示します。

1. < install/win64 > フォルダ内の < webdoc_runtime-1.9.X.X.X-wi > を任意のフォルダに解凍します。

コラム

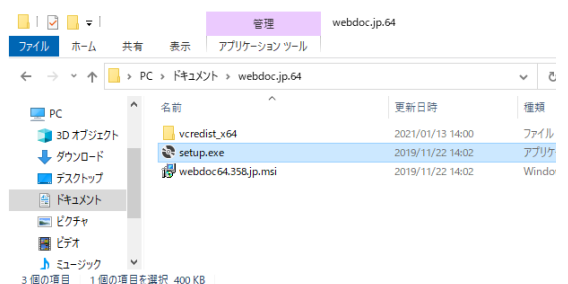
連携エンジンのバージョンについては、構築する環境に合

2. 以降の手順については、「[IOWebDOC のインストール](#)」を参照し

IOWebDOC のインストール

Windows での IOWebDOC のインストール手順を示します。

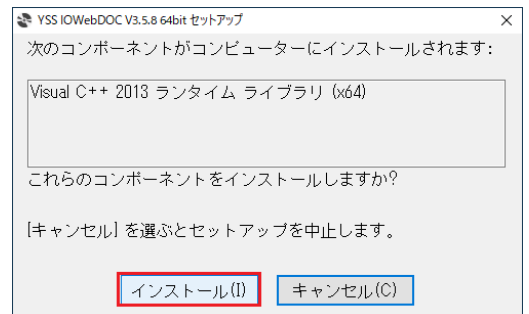
1. 圧縮ファイルを解凍後、< setup.exe > を実行します。



コラム

UACが有効な環境では、右クリック - 「管理者として実行」

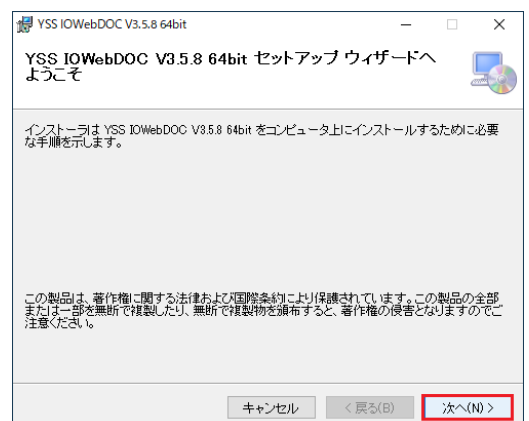
2. コンポーネントインストール画面が表示された場合、「インストール



コラム

必要なコンポーネントが事前にインストールされている場

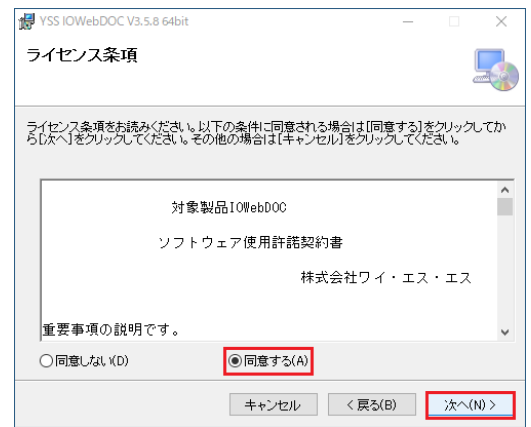
3. 「次へ」をクリックします。



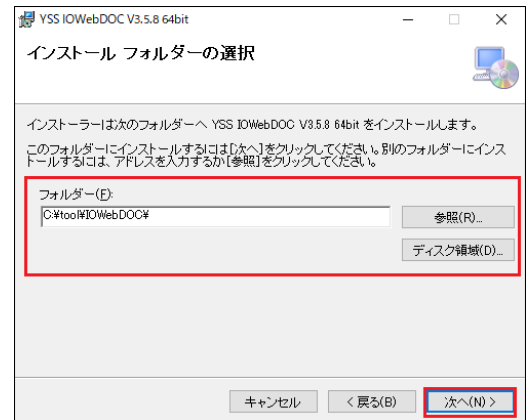
4. ライセンス条項を確認後、「同意する」にチェックし、「次へ」をイ

改訂情報

変更年月日	変更内容
2012-12-21	初版
2013-12-20	第2版 下記を追加・変更しました。 ドキュメント全般 Windows Server 2012 向けの記述を追加
2014-04-01	第3版 下記を追加・変更しました。 intra-mart eBuilder for Accel Platform との連携方法を追加
2014-12-01	第4版 下記を追加・変更しました。 ドキュメント全般 Windows Server 2012 R2 向けの記述を追加
2016-02-26	第5版 下記を追加・変更しました。 Linux版 IOWebDOC セットアップファイルの拡張子を [tar.gz]→[tar]へ変更
2016-08-01	第6版 下記を追加・変更しました。 「IM-PDFDesigner for Accel Platform 構成ファイルの作成」を追加 「テナント環境の構築」を追加 「【補足】IM-PDFDesigner for Accel Platform へのバージョンアップ手順」を追加 「【補足】intra-mart e Builder for Accel Platform との連携方法」を追加 「【補足】帳票エンジン (IOWebDOC) の差し替え手順」を追加
2016-12-01	第7版 下記を追加・変更しました。 「【補足】intra-mart e Builder for Accel Platform との連携方法」に「上記を設定をしてもエラーとなる場合」を追加
2017-08-01	第8版 下記を追加・変更しました。 - IM-PDFDesigner FullPack for Accel Platform の記述を追加 - IOWebDOC (3.x.x) の記述を追加
2017-12-01	第9版 下記を追加・変更しました。 「設定ファイル」を追加 「intra-mart Accel Platform サーバでの作業」から設定ファイルに関する記述を削除 「warファイルのデプロイ」に IM-LogicDesigner 連携のwarファイルに関する記述を追加
2018-04-01	第10版 下記を追加・変更しました。 「IOWebDOC のインストール」を修正 「IOWebDOC のインストール - Red Hat Enterprise Linux (64 bit) 編」を修正 「PDF帳票サーバでの作業」を修正 「Red Hat Enterprise Linux (64 bit)編」を修正 「IM-PDFDesigner for Accel Platform 2017 Winter からの変更点」を追加
2018-12-01	第11版 下記を追加・変更しました。 表記のゆれを訂正
2019-04-01	第12版 下記を追加・変更しました。 「元号のマスターデータ変更」の手順を追加 「Red Hat Enterprise Linux (64 bit) 編」を修正 「Windows Server (64 bit) 編」を修正



5. インストールフォルダを指定して、「次へ」をクリックします。



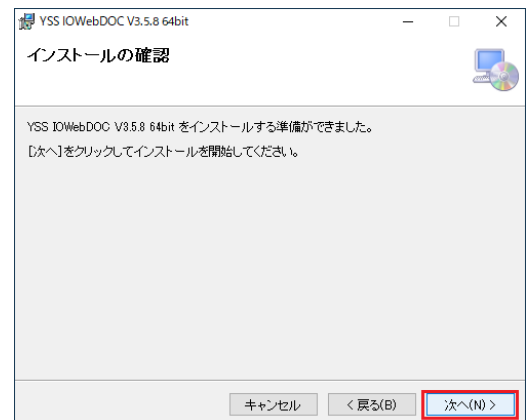
コラム

UACの監視下にあるディレクトリにインストールした場合
す。

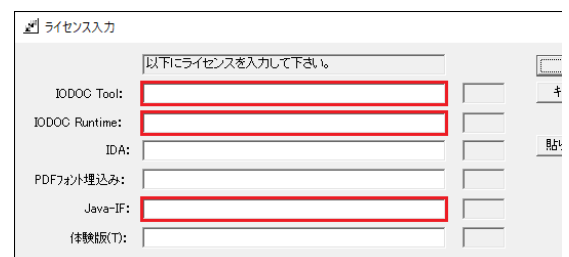
そのため、IOWebDOC のインストール先に、Program F
インストール先の例は、次の通りです。

C:\tool\IOWebDOC\

6. 「次へ」をクリックし、インストールを開始します。



7. IOWebDOC のライセンスを「IODOC Tool」、「IODOC Runtime



変更年月日	変更内容
2019-12-01	第13版 下記を追加・変更しました。 「帳票デザインツール・連携エンジンバージョン」を追加
2020-04-01	第14版 下記を追加・変更しました。 「帳票デザインツール・連携エンジンバージョン」を更新 「プロジェクトの新規作成」に「アプリケーションを複数同時に選択する場合は、必ず同じバージョンを選択してください。」と追記 「ツール画面」の識別子の記述を変更
2020-08-01	第15版 下記を追加・変更しました。 「帳票デザインツール・連携エンジンバージョン」を更新 「前提条件」の IOWebDOC 1.x に関する記述を削除 「用語解説」の構成を変更 「IOWebDOC のインストール」内のエンコードに関する記述を修正 「Java I/F の配置」内のコードの誤りを修正 - 次の記述を「IM-PDFDesigner for Accel Platform 移行ガイド」へ移動 「IM-PDFデザイナー Ver.7.x 以前で構築されたシステムを IM-PDFDesigner for Accel Platform へバージョンアップする際の手順」 「既存システムの多言語出力への対応手順」 「帳票エンジン (IOWebDOC) のみ差し替える際の手順」



注意

IOWebDOC Ver.3.6以前の場合は、「IOCELA Tool」、



注意

PDF帳票サーバに 連携エンジン IOWebDOC をインスト



コラム

IOWebDOC 3.x の、ライセンスの貼り付け入力機能につ

貼り付け入力機能は、クリップボードに格納していたライ

使用手順は次の通りです。

1. 貼り付けるライセンスをコピーし、クリップボードに
2. 「ライセンス入力」画面の「貼り付け入力」をクリッ

3. クリップボードに格納していたライセンスが、ライセ

体験版の欄にライセンスが貼り付けられる場合は、手動で

8. 「PDFフォント埋込み」欄に、固定ライセンスとして < d89717wr

9. ライセンスを入力後、「OK」をクリックします。

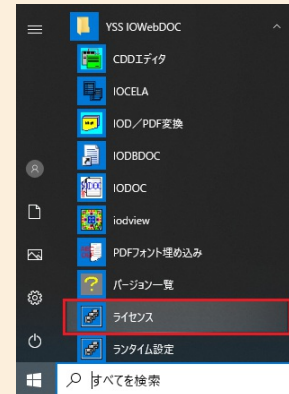
変更年月日	変更内容
2020-12-01	第16版 下記を追加・変更しました。 「フォルダ構成」の記述を変更 「IOWebDOC のインストール - Windows Server (64 bit) 編」 「インストール手順」の記述を変更 「IOWebDOC のインストール - Red Hat Enterprise Linux (64 bit) 編」 「インストール手順」の記述を変更 「スタンドアローン構成」 「Java I/F の配置」の記述を変更 「レイアウトデザインツールのインストール」 「インストール」の記述を変更 「プロジェクトの新規作成」に FullPack版 IM-LogicDesigner 連携 の記述を追加 「IM-PDFDesigner for Accel Platform 構成ファイルの作成」に「設定ファイル」を追加 「設定ファイル」 「設定ファイルの追加」を追加 「pdfd-logic-config.xml」の記述を変更 「<iod>/<storage>/<root>」を追加 「<ddl>/<storage>/<root>」を追加 「<report-server>」を追加 「<report-server>/<use-report-server>」を追加 「<report-server>/<url>」を追加 「<report-server>/<connection-timeout>」を追加 「<report-server>/<socket-timeout>」を追加 「PDF帳票サーバでの作業」 「Java I/F の配置」の記述を変更 「warファイルのデプロイ」の記述を変更 「IM-PDFDesigner for Accel Platform 2017 Winter からの変更点」を削除 「Windows Server (64 bit) 編」 「Java I/F の削除」の記述を変更 「Red Hat Enterprise Linux (64 bit)編」 「Java I/F の削除」の記述を変更 「PDF帳票サーバのアンインストール」 「IOWebDOC のアンインストール」の記述を変更 「環境変数の削除」を削除 「Java I/Fの削除」を削除 「帳票デザインツール・連携エンジンバージョン」を更新

2021-04-01	第17版 下記を追加・変更しました。 「はじめに」の構成、および、記述を変更 「IM-PDFDesigner for Accel Platform のエディション」を追加 「帳票デザインツールと連携エンジン」を追加 「スタンドアローン構成と分散構成」を追加 「連携エンジン IOWebDOC のバージョン」を追加 「セットアップの流れ」を追加 「インストール・環境設定」の見出しを「セットアップ」に変更し、構成、および、記述を変更 「アンインストール」の構成、および、記述を変更 「帳票デザインツール・連携エンジンバージョン」を更新 「連携エンジン IOWebDOC のバージョンの確認方法」を追加 「セットアップフォルダ構成」を追加 「サンプルデータ」を追加
------------	--

注意

ライセンスの再登録の手順については、次の通りです。

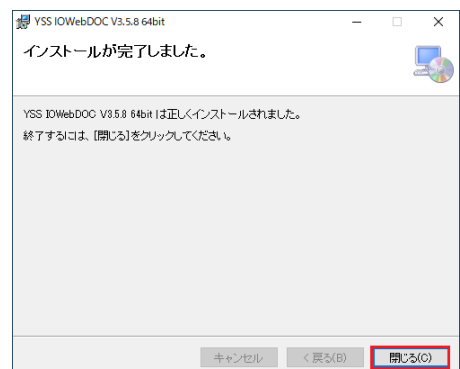
1. 「スタート」 - 「YSS IOWebDOC」 - 「ライセンス」



2. 「ライセンス設定」画面が表示されるので、「ライセ

3. 「ライセンス入力」画面が表示されるので、ライセン

10. 「閉じる」をクリックし、インストールは完了です。



環境変数

Windows での環境変数の設定手順を示します。

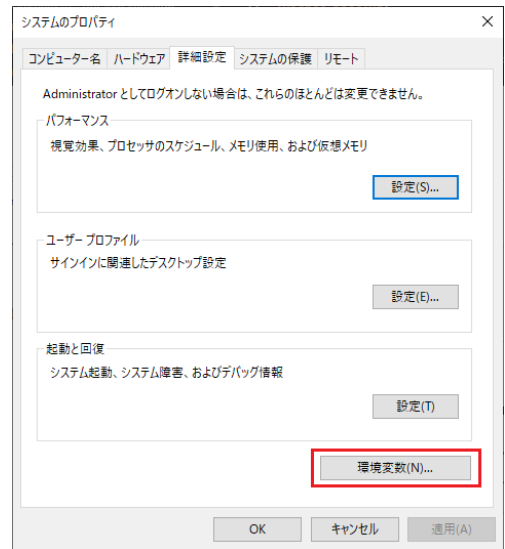
1. 「コントロールパネル」 - 「システムとセキュリティ」 - 「システム」

変更年月日	変更内容
2021-06-30	第18版 下記を追加・変更しました。 「環境変数」の環境変数名を変更 「環境変数の削除」の環境変数名を変更
2021-08-01	第19版 下記を追加・変更しました。 「IOWebDOC のインストール」へコラムを追加 「IPAフォント のインストール」の記述を変更 「環境変数」の記述を変更 「ファイルの権限設定」を追加 「フォント埋め込み設定」へコラムを追加 「帳票デザインツール・連携エンジンバージョン」を更新 「IPAフォント の切替方法」を追加
2021-12-01	第20版 下記を追加・変更しました。 「帳票デザインツール・連携エンジンバージョン」を更新
2022-01-31	第21版 下記を追加・変更しました。 「アップデート・パッチの適用・モジュール構成の変更」を追加
2022-06-01	第22版 下記を追加・変更しました。 「IM-LogicDesigner 連携」から「FullPack版 IM-LogicDesigner 連携」に名称を変更 「ミドルウェアのセットアップ」を追加 「ミドルウェア製品の起動・停止」を追加 「デプロイ」を追加 「テナント環境セットアップ」を追加 「ライセンスの登録」を追加 「環境変数」にsystemdのサービス起動に関する注意を追加 「Linux」の「連携エンジンIOWebDOC のインストール」へライセンス入力時の注意を追加 「帳票デザインツール・連携エンジンバージョン」へ 2022 Spring に対応したバージョンを追加



注意
「システムのプロパティ」画面の表示方法は、OSにより異

2. 「システムのプロパティ」画面が表示されるので、「詳細設定」タ

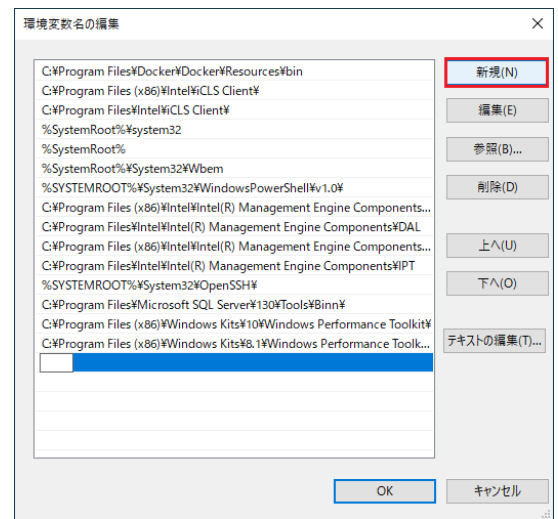


3. 「環境変数」画面が表示されるので、「システム環境変数」-「PATI

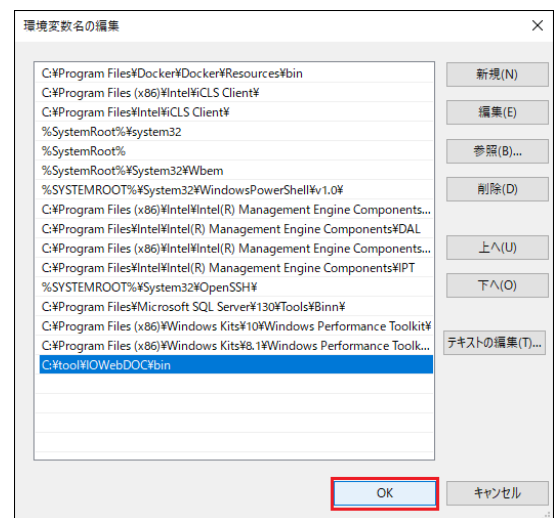


4. 「環境変数名の編集」画面が表示されるので、「新規」をクリックし

変更年月日	変更内容
2022-12-01	第23版 下記を追加・変更しました。 「IOWebDOC のインストール」にライセンス入力についての注意を追加 「環境変数」の注意の設定例の記述を変更 「スタンドアローン構成」 「Windows の場合」 「JAR ファイル設置」の設置対象のJARファイルの変更に伴い、構成、および、記述を変更 「Linux の場合」 「JAR ファイル設置」の設置対象のJARファイルの変更に伴い、構成、および、記述を変更 「分散構成」 「Windows の場合」 「JAR ファイル設置」の設置対象のJARファイルの変更に伴い、構成、および、記述を変更 「Linux の場合」 「JAR ファイル設置」の設置対象のJARファイルの変更に伴い、構成、および、記述を変更 「フォント埋め込み設定」のフォントの登録手順について記述を変更 「アップデート」のアップデートの対象製品について記述を変更 「スタンドアローン構成」 「Windows の場合」 「JAR ファイルの削除」の削除対象のJARファイルについて記述を変更 「Linux の場合」 「JAR ファイルの削除」の削除対象のJARファイルについて記述を変更 「分散構成」 「Windows の場合」 「JAR ファイルの削除」の削除対象のJARファイルについて記述を変更 「Linux の場合」 「JAR ファイルの削除」の削除対象のJARファイルについて記述を変更 「帳票デザインツール・連携エンジンバージョン」へ 2022 Winter に対応したバージョンを追加 「セットアップフォルダ構成」の Java ライブラリファイルの構成を変更



5. < %IOWEBDOC_HOME% /bin > のパスを入力し、「OK」をクリック。



6. 「OK」をクリックします。

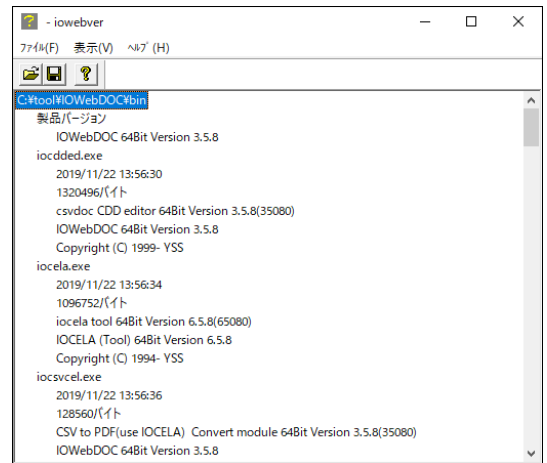


7. コマンドプロンプトを起動し、次のコマンドを実行します。

```
> iowebver
```

8. 連携エンジン IOWebDOC のバージョン一覧画面が表示されれば、I

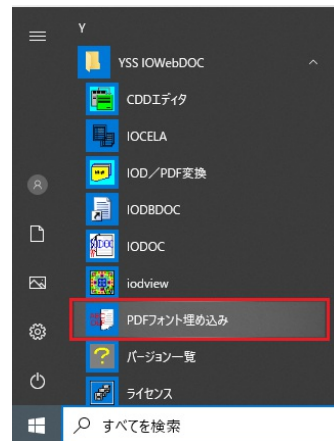
変更年月日	変更内容
2023-01-31	第24版 下記を追加・変更しました。 「セットアップ」 「スタンドアローン構成」 「Windows の場合」 「JAR ファイル設置 (IOWebDOC 3.x)」のコラムの記述を変更、および、注意を追加 「JAR ファイル設置 (IOWebDOC 1.x)」の設置対象のJARファイルの変更に伴い、記述を変更 「Linux の場合」 「JAR ファイル設置 (IOWebDOC 3.x)」のコラムの記述を変更、および、注意を追加 「JAR ファイル設置 (IOWebDOC 1.x)」の設置対象のJARファイルの変更に伴い、記述を変更 「分散構成」 「Windows の場合」 「JAR ファイル設置 (IOWebDOC 3.x)」のコラムの記述を変更、および、注意を追加 「JAR ファイル設置 (IOWebDOC 1.x)」の設置対象のJARファイルの変更に伴い、記述を変更 「Linux の場合」 「JAR ファイル設置 (IOWebDOC 3.x)」のコラムの記述を変更、および、注意を追加 「JAR ファイル設置 (IOWebDOC 1.x)」の設置対象のJARファイルの変更に伴い、記述を変更 「アンインストール」 「スタンドアローン構成」 「Windows の場合」 「JAR ファイルの削除」の削除対象のJARファイルについて記述を変更 「Linux の場合」 「JAR ファイルの削除」の削除対象のJARファイルについて記述を変更 「分散構成」 「Windows の場合」 「JAR ファイルの削除」の削除対象のJARファイルについて記述を変更 「Linux の場合」 「JAR ファイルの削除」の削除対象のJARファイルについて記述を変更 「セットアップフォルダ構成」の Java ライブラリファイルを追加
2023-04-01	第25版 下記を追加・変更しました。 「動作確認」を IODOC で行うように記述を変更 「IPA フォントのインストール」にフォントに関する注意を追加 「帳票デザインツール・連携エンジンバージョン」へ 2023 Spring に対応したバージョンを追加
2023-10-01	第26版 下記を追加・変更しました。 「動作確認」に文字コードに関する注意を追加 「帳票デザインツール・連携エンジンバージョン」へ 2023 Autumn に対応したバージョンを追加 「実行」の実行ボタンの記述を変更



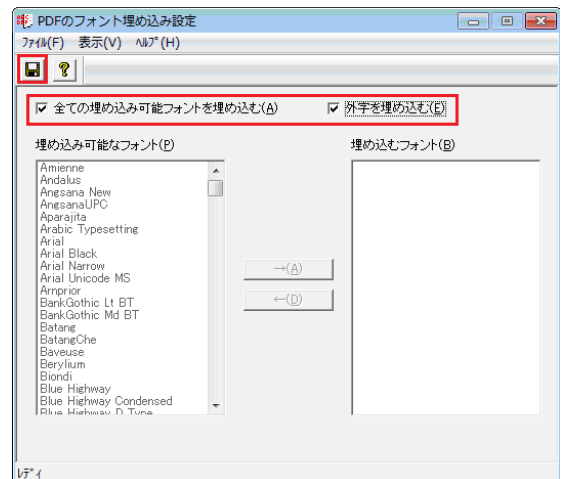
フォント埋め込み設定

Windows では、「PDFのフォント埋め込み設定」画面で設定したフォント
上記設定画面では、OSに登録されている全てのフォントを設定することが
フォント埋め込みの設定手順を示します。

1. 「スタート」-「YSS IOWebDOC」-「PDFフォント埋め込み」をク



2. 「PDFのフォント埋め込み設定」画面が表示されます。
「全ての埋め込み可能フォントを埋め込む」と「外字を埋め込む」に



フォント埋め込みの確認

フォント埋め込みの確認手順については、「[フォント埋め込みの確認](#)」を

動作確認

Windows での 連携エンジン IOWebDOC の動作確認手順を示します。

1. コマンドプロンプトを起動し、< %IOWEBDOC_HOME% /sample
< %IOWEBDOC_HOME% >を< C:/ysstool/IOWebDOC/ >として

変更年月日	変更内容
2024-04-01	第27版 下記を追加・変更しました。 「IOWebDOC のインストール」のライセンス入力に関する手順の構成を変更 「2022 Winter(8.0.21) にパッチを適用する際の個別作業」を追加 「2023 Spring(8.0.22) にパッチを適用する際の個別作業」を追加 「2023 Autumn(8.0.23) にパッチを適用する際の個別作業」を追加 「帳票デザインツール・連携エンジンバージョン」へ 2024 Spring に対応したバージョンを追加 「実行」にサンプルプログラムに関するコラムを追加

```
> cd C:/ysstool/IOWebDOC/sample/java/webdocmem
```

2. 次のコマンドを実行し、JDK をインストールしたホームディレクトリに JDK のインストール先を < C:/tool/java/jdk1.8.0_202 > として説明

```
> set JDK=C:/tool/java/jdk1.8.0_202
```

3. 次のコマンドを実行後、< %IOWEBDOC_HOME% /sample/java/> に移動する。

```
> make
> run
```

！ 注意

JDK 21 を利用する場合、サンプルプログラムのコンパイル時のオプション設定手順は、次の通りです。

1. テキストエディタで、< %IOWEBDOC_HOME% /sample/> の `javac` コマンドを編集します。
2. < javac > の引数に < -encoding SJIS > を追加します。

設定例は、次の通りです。

```
set CMDLINE=%JAVAC% -d . -classpath .;%JAR% %1.jar
```

↓

```
set CMDLINE=%JAVAC% -encoding SJIS -d . -classpath .;%JAR% %1.jar
```

変更年月日	変更内容
2024-10-01	第28版 下記を追加・変更しました。 「 セットアップ 」 「 スタンドアローン構成 」 「 Windows の場合 」 「 JAR ファイル設置 」にJARファイルに関するコラムを追加 「 JAR ファイル設置 (IOWebDOC 1.x) 」にIM-PDFDesigner FullPack for Accel Platform に関する注意を追加 「 Linux の場合 」 「 JAR ファイル設置 」にJARファイルに関するコラムを追加 「 JAR ファイル設置 (IOWebDOC 1.x) 」にIM-PDFDesigner FullPack for Accel Platform に関する注意を追加 「 元号のマスターデータ変更 」を「 環境設定 」に移動 「 分散構成 」 「 Windows の場合 」 「 JAR ファイル設置 」 「 JAR ファイル設置 (IOWebDOC 3.x) 」の記述を「 JAR ファイル設置 」に移動し、移動元の項目を削除 「 JAR ファイル設置 (IOWebDOC 1.x) 」を削除 「 Linux の場合 」 「 JAR ファイル設置 」 「 JAR ファイル設置 (IOWebDOC 3.x) 」の記述を「 JAR ファイル設置 」に移動し、移動元の項目を削除 「 JAR ファイル設置 (IOWebDOC 1.x) 」を削除 「 アンインストール 」 「 分散構成 」 「 Windows の場合 」 「 JAR ファイルの削除 」の削除対象のJARファイルについて記述を変更 「 Linux の場合 」 「 JAR ファイルの削除 」の削除対象のJARファイルについて記述を変更 「 帳票デザインツール・連携エンジンバージョン 」へ 2024 Autumn に対応したバージョンを追加 「 Windows 」 「 IOWebDOC のインストール 」のライセンス貼り付け入力機能のコラムに IOWebDOC 3.x の記述、および、手動での入力に関する記述を追加 「 環境変数 」に画面の表示方法に関する注意を追加 「 環境変数の削除 」に画面の表示方法に関する注意を追加 「 Linux 」 「 環境変数 」 「 ファイルの権限設定 」の記述を「 環境変数 」に注意として追加し、元の項目を削除

コラム

次はコマンド実行時の出力サンプルです。

```
Microsoft Windows [Version 10.0.18363.1198]
(c) 2019 Microsoft Corporation. All rights reserved.

>cd C:\ysstool\IOWebDOC\sample\java\webdocmem

>set JDK=C:/tool/java/jdk1.8.0_202

>make
C:/tool/java/jdk1.8.0_202/bin/javac -d . -classpath ../..../java
C:/tool/java/jdk1.8.0_202/bin/javac -d . -classpath ../..../java
C:/tool/java/jdk1.8.0_202/bin/javac -d . -classpath ../..../java

>run
IOWebDOC Java-IF V3.5.8.1(3050801)
=====webdocmem & output iod sample=====
logiod:out.iod.log
loadiod:../data/webdoc.iod
outiod:out.iod
outend() status:0
=====webdocmem & output pdf sample=====
logpdf:out.pdf.log
loadiod:../data/webdoc.iod
outpdf:out.pdf
outend() status:0
続行するには何かキーを押してください...
```

```
>dir
ドライブ C のボリューム ラベルは Windows です
ボリューム シリアル番号は 2D4D-7C50 です

C:\ysstool\IOWebDOC\sample\java\webdocmem のディレクトリとファイル:

2023/01/25 17:10 <DIR>      .
2023/01/25 17:10 <DIR>      ..
2005/06/29 16:01          124 make.bat
2023/01/25 17:10      272,923 out.iod
2023/01/25 17:10          996 out.iod.log
2023/01/25 17:10     149,517 out.pdf
2023/01/25 17:10     1,260 out.pdf.log
2023/01/25 17:10          690 printver.class
2005/07/06 15:24          425 run.bat
2023/01/25 17:10       3,107 sample.class
2012/11/14 16:31     5,007 sample.java
2023/01/25 17:10          296 sampleexception.class
               10 個のファイル      434,345 バイト
               2 個のディレクトリ 332,154,707,968 バイトの空き領域
```

クライアント版帳票デザインツール IOWebDOC のセットアップ

クライアント版帳票デザインツール IOWebDOC のインストール

クライアント版帳票デザインツール IOWebDOC のインストール手順を示します。

！ 注意

連携エンジン IOWebDOC をインストールした際に、クライアント版帳票デザインツール IOWebDOC のインストールが完了します。

そのため、連携エンジン IOWebDOC をインストールしているサーバーにクライアント版帳票デザインツール IOWebDOC をインストールする必要はありません。

連携エンジン IOWebDOC をインストールしているサーバーとは別の作成を行うサーバーで クライアント版帳票デザインツール IOWebDOC をインストールします。

1. < tool/win32/ webdoc_tool-3.X.X.X-win32.zip >、または、< tc 解凍します。

コラム

クライアント版帳票デザインツール IOWebDOC のバージョンアップについて。

2. 以降の手順については、「 [IOWebDOC のインストール](#) 」を参照します。

IPAフォント のインストール

変更年月日	変更内容
2025-04-01	第29版 下記を追加・変更しました。 「 セットアップの流れ 」 「 intra-mart Accel Platform 」のテナント構築のリンク先を変更 「 セットアップ 」 「 スタンドアローン構成 」 「 Linux の場合 」 「 フォント埋め込み設定 」を削除 「 フォント設定 」を追加 「 フォント埋め込みの確認 」を追加 「 FullPack版 Web版帳票デザインツール イントラマート連携 < pdfd-design-config.xml > 」を追加 「 分散構成 」 「 Linux の場合 」 「 フォント埋め込み設定 」を削除 「 フォント設定 」を追加 「 フォント埋め込みの確認 」を追加 「 FullPack版 Web版帳票デザインツール イントラマート連携 < pdfd-design-config.xml > 」を追加 「 ロールの設定 」を追加 「 付録 」 「 帳票デザインツール・連携エンジンバージョン 」へ 2025 Spring に対応したバージョンを追加 「 フォント設定 」を追加 「 IPAフォントの切替方法 」を「 フォント設定 」に移動 「 WAR ファイルの作成 」 「 アプリケーションの追加 」に FullPack版 Forma フォーム→IOD変換、および、 FullPack版 Web版帳票デザインツール イントラマート連携 に関する記述を追加 「 FullPack版 Web版帳票デザインツール イントラマート連携 < pdfd-design-config.xml > 」を追加 「 FullPack版 IM-LogicDesigner 連携 < pdfd-logic-config.xml > 」の設定値の記述を変更し、設定ファイルに関するコラム、および、注意を追加 「 アプリケーションの削除 」に FullPack版 Web版帳票デザインツール イントラマート連携 の設定ファイルに関する記述を追加 「 Windows 」 「 フォント埋め込み設定 」に設定可能なフォントに関する記述を追記 「 動作確認 」に注意を追加 「 Linux 」 「 フォント埋め込み設定 」を削除

IPAフォントのインストール手順を示します。

- IPAフォント の公式ダウンロードサイトより、対象のファイルをダウ



注意

IPAexフォントではなく、IPAフォント をダウンロードし

- ダウンロードしたフォントファイルを右クリックし、「すべてのユー



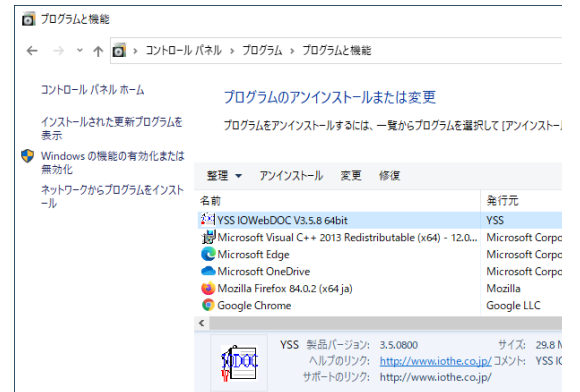
注意

ご利用のシステムによっては、IPAフォント のインストール、レ
詳細は「[IM-PDFDesigner for Accel Platform リリースノート](#)」

IOWebDOC のアンインストール

IOWebDOC をアンインストールする手順を示します。

- 「コントロールパネル」-「プログラム」-「プログラムと機能」画面

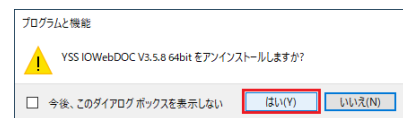


- 次のプログラムを選択し、「アンインストール」をクリックします。

- YSS IOWebDOC Vx.x.x.x xxbit
- Microsoft Visual C++ 20xx Redistributable (IOWebDOC イ



- アンインストールの確認メッセージが表示されるので、「はい」をク



環境変数の削除

Windows での環境変数の削除手順を示します。

- 「コントロールパネル」-「システムとセキュリティ」-「システム」



はじめに

本書の目的

本書では IM-PDFDesigner for Accel Platform のセットアップ手順について説明します。

前提条件

リリースノートに記載されているシステム要件を満たしている必要があります。

詳細については「[IM-PDFDesigner for Accel Platform リリースノート](#)」-「[システム要件](#)」を参照してください。

対象読者

以下の利用者を対象としています。

- IM-PDFDesigner for Accel Platform のセットアップを行う方



コラム

環境移行時は、「[IM-PDFDesigner for Accel Platform 移行ガイド](#)」を合わせて参照してください。

IM-PDFDesigner for Accel Platform のエディション

IM-PDFDesigner for Accel Platform は次の2種類のエディションが存在します。

- IM-PDFDesigner for Accel Platform
- IM-PDFDesigner FullPack for Accel Platform

詳細については、「[IM-PDFDesigner for Accel Platform リリースノート](#)」-「[機能一覧](#)」を参照してください。

帳票デザインツールと連携エンジン

帳票デザインツール

帳票レイアウトを作成するために必要なソフトウェアです。

連携エンジン

PDF帳票を出力するために必要なソフトウェアです。

スタンドアローン構成と分散構成

本書におけるスタンドアローン構成と分散構成は次の構成を指します。

スタンドアローン構成

intra-mart Accel Platform と同じサーバに連携エンジンを導入する構成です。

分散構成

intra-mart Accel Platform とは別のサーバ（PDF帳票サーバ）に連携エンジンを導入する構成です。

連携エンジン IOWebDOC のバージョン

連携エンジン IOWebDOC は、次の2種類から選択が可能です。

- IOWebDOC 3.x
- IOWebDOC 1.x



コラム

連携エンジン IOWebDOC の制限事項については、「[IM-PDFDesigner for Accel Platform リリースノート](#)」-「[連携エンジン IOWebDOC 1.x](#)ではいくつかの機能に制限があります」を参照してください。



コラム

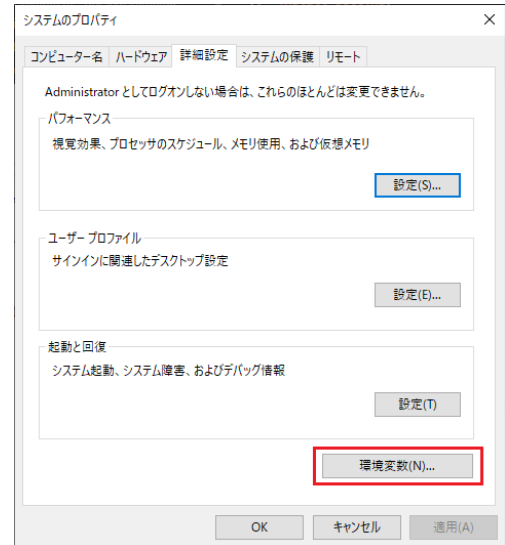
連携エンジン IOWebDOC のバージョンの確認手順については、「[連携エンジン IOWebDOC のバージョンの確認方法](#)」を参照してください。



注意

「システムのプロパティ」画面の表示方法は、OSにより異

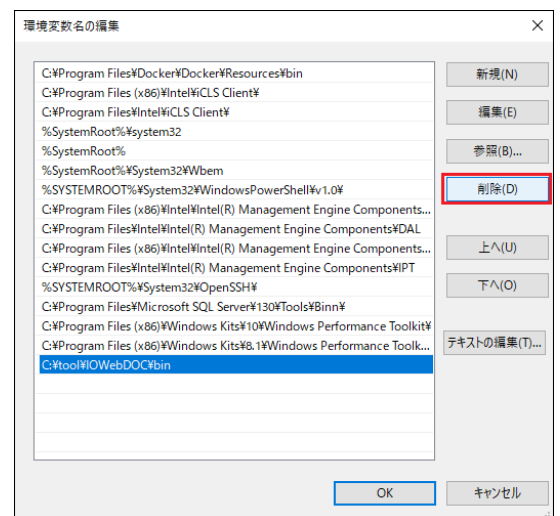
- 「システムのプロパティ」画面が表示されるので、「詳細設定」タ



- 「環境変数」画面が表示されるので、「システム環境変数」-「PATI



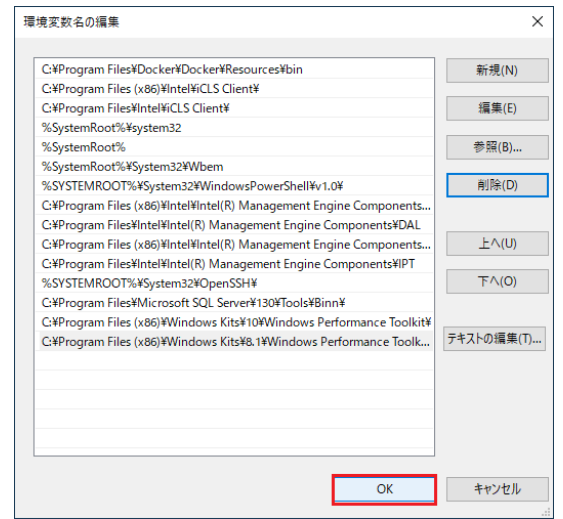
- 「環境変数名の編集」画面が表示されるので、< %IOWEBDOC_HC



- 「OK」をクリックします。

用語解説

Resin をインストールしたディレクトリ	%RESIN_HOME% と略します。
Apache Tomcat をインストールしたディレクトリ	%CATALINA_HOME% と略します。
PublicStorageとして使用するディレクトリ	%PUBLIC_STORAGE_PATH% と略します。
連携エンジン IOWebDOC をインストールしたディレクトリ	%IOWEBDOC_HOME% と略します。
JARファイル	連携エンジン IOWebDOC のライブラリファイルです。
WARファイル	FullPack版 IM-LogicDesigner 連携、または、REST Service の動作に必要な各種ファイルが格納されたファイルです。



6. 「OK」をクリックします。



Linux

連携エンジン IOWebDOC のインストール

Linux での 連携エンジン IOWebDOC のインストール手順を示します。

1. < install/lnx64 > フォルダ内の < webdoc_runtime-1.9.X.X-linux > インストール先にコピーします。
インストール先を < /usr/local/ > として説明します。

```
$ cp [ディレクトリ]/install/lnx64/webdoc_runtime-X.X.X.X-linux64
```



コラム
連携エンジンのバージョンについては、構築する環境に合

2. Web Application Server を起動するユーザで、圧縮ファイルを解凍

```
$ cd /usr/local/  
$ tar xvf webdoc_runtime-X.X.X.X-linux64.tar
```

3. 解凍したディレクトリの名称を < webdoc > に変更します。

```
$ mv webdoc_runtime-X.X.X.X-linux64 webdoc
```

4. テキストエディタで、ライセンスファイル < %IOWEBDOC_HOME% > 下の例は、viエディタを使用する場合です。

```
$ vi /usr/local/webdoc/etc/license.txt
```

5. ライセンスを入力し、保存します。

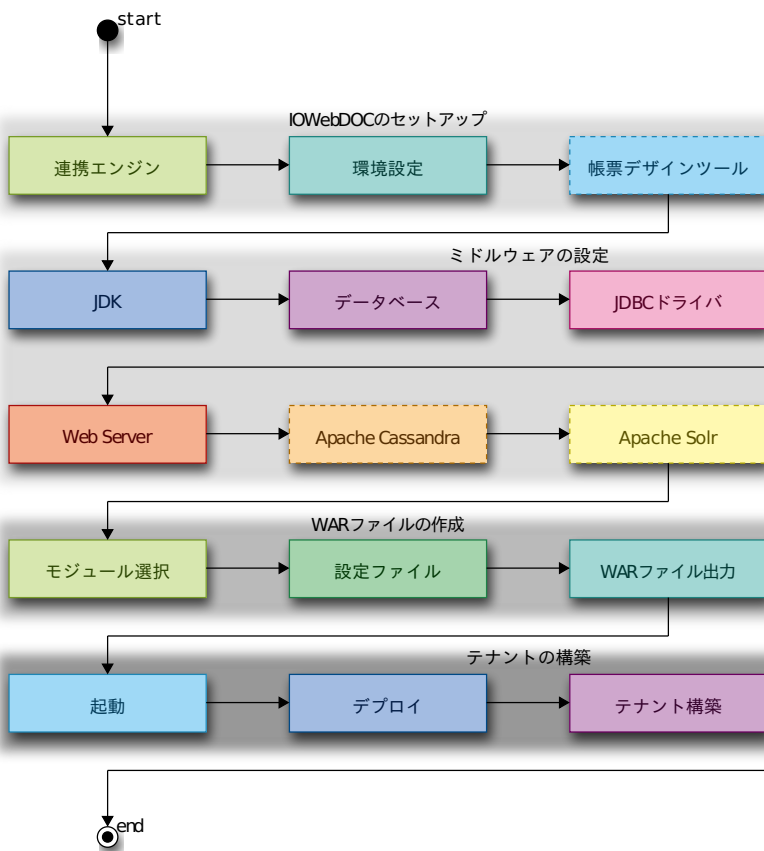
スタンドアローン構成

スタンドアローン構成でのセットアップ手順は次のフローチャートの通りです。

各ステップごとのセットアップ手順は一覧のリンク先を参照してください。

凡例

- 必須・・・セットアップが必要な項目です。
- 任意・・・セットアップをスキップする事ができる項目です。



```
#
# IODOC/IOWebDOC License file
#

#ライセンス入力
IODOC_license-ABCDE-1234-abc
IOCela_license-ABCDE-1234-abc
JavalF_license-ABCDE-1234-abc
317e17lsAC000507-pc779-0808-019 // フォント埋め込みのライセン
```

注意

上記フォーマット通り、ライセンスは6行目以降に入力して
#で始まる行を削除し、ライセンスを1～5行目に指定する

注意

1行に1ライセンス分を入力します。
IOWebDOC は、合計で4行分のライセンス（IODOC/IOCela/JavalF）

注意

PDF帳票サーバに 連携エンジン IOWebDOC をインストール
そのため、合計で5行分のライセンス（IODOC/IOCela/JavalF）

注意

フォント埋め込みのライセンスには、固定ライセンスとし

ライセンスの再登録の手順については、次の通りです。

1. テキストエディタで、ライセンスファイル< %IOWEBDOC_HOME%>のパスを環境変数 IODOC に設定し、
次の例は、viエディタを使用する場合です。

```
$ vi /usr/local/webdoc/etc/license.txt
```

2. 古いライセンスの行頭に「#（シャープ）」をつけ、コメントアウトする。

```
#
# IODOC/IOWebDOC License file
#
```

```
#ライセンス入力
#IODOC_license-ABCDE-1234-abc
#IOCela_license-ABCDE-1234-abc
#JavalF_license-ABCDE-1234-abc
317e17lsAC000507-pc779-0808-019 // フォント埋め込みのライセンス
```

3. 次行から新しいライセンスを入力し、保存します。

環境変数

Linux での環境変数の設定手順を示します。

1. 次のコマンドを実行し、< %IOWEBDOC_HOME% >のパスを環境変数 IODOC に設定し、
< %IOWEBDOC_HOME% >を< /usr/local/webdoc >として説明

環境変数名	設定値
IODOC	%IOWEBDOC_HOME% (必要)

```
$ IODOC=/usr/local/webdoc
$ export IODOC
```

2. 次のコマンドを実行し、< %IOWEBDOC_HOME% /iodoc.sh >に設定

```
$ chmod +x /usr/local/webdoc/iodoc.sh
$ ./usr/local/webdoc/iodoc.sh
```

Name	Description
start	
連携エンジン	連携エンジン IOWebDOC のセットアップ - 連携エンジン IOWebDOC のインストール Windows / Linux
環境設定	連携エンジン IOWebDOC のセットアップ - 環境設定 Windows / Linux
帳票デザインツール	クライアント版帳票デザインツール IOWebDOC のセットアップ
JDK	JDK
データベース	データベース
JDBCドライバ	JDBCドライバ
Application Server	Web Application Server
Web Server	Web Server

Name	Description
Apache Cassandra	Apache Cassandra
Apache Solr	Apache Solr
モジュール選択	プロジェクトの作成とモジュールの選択 - アプリケーションの追加
設定ファイル	基盤の設定ファイル - 設定ファイルの追加・編集
WARファイル出力	WARファイルの出力 - WAR ファイルの出力・設置
起動	Web Application Server の起動・停止
デプロイ	WARファイルのデプロイ
テナント構築	テナント環境セットアップ
ライセンス登録	ライセンスの登録
end	

i コラム

コマンドを実行することで、次の環境変数が追加されます。

環境変数名	設定値
PATH	\$IODOC/bin
LD_LIBRARY_PATH	\$IODOC/lib

3. 次のコマンドを実行し、連携エンジン IOWebDOC のバージョンが

```
$ iowever
```

! 注意

systemd などサービス起動する場合、起動ユーザ（ログインユーザ）に継承しません。resinの起動スクリプト（サービス）に直接、

! 注意

systemd の Environment / EnvironmentFile では環境変数は肩載してください。

```
【NG】
IODOC=/usr/local/webdoc
PATH=$IODOC/bin:$PATH
LD_LIBRARY_PATH=$IODOC/lib
```

```
【OK】
IODOC=/usr/local/webdoc
PATH=/usr/local/webdoc/bin:/usr/bin
LD_LIBRARY_PATH=/usr/local/webdoc/lib
```

分散構成

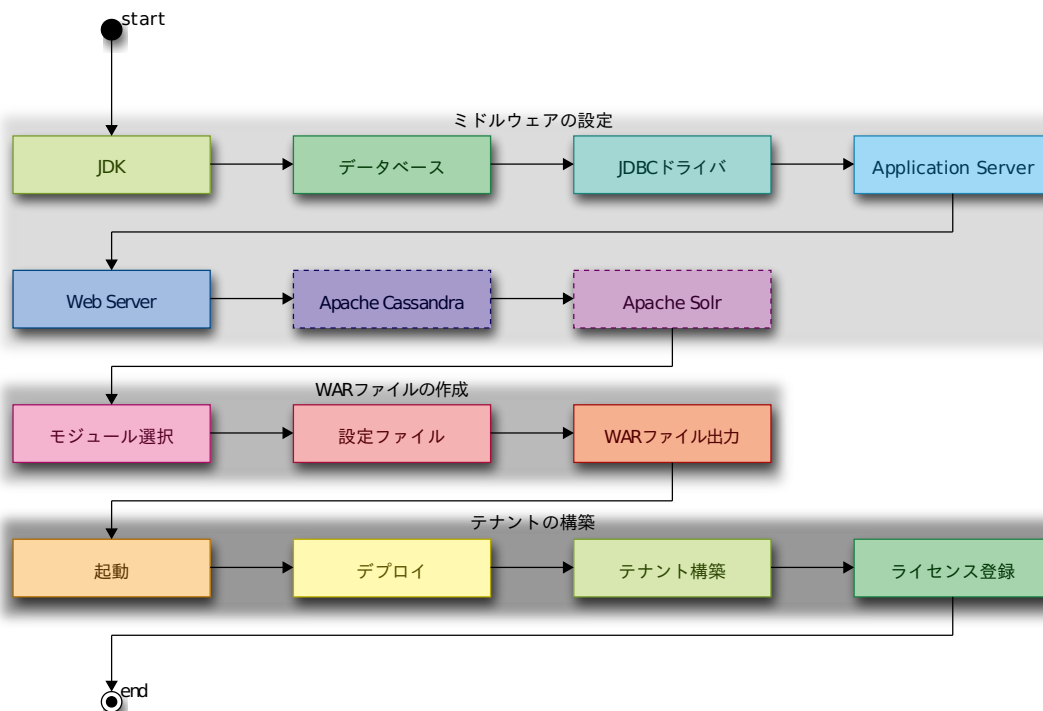
分散構成でのセットアップ手順は次のフローチャートの通りです。

各ステップごとのセットアップ手順は一覧のリンク先を参照してください。

intra-mart Accel Platform

凡例

- 必須・・・セットアップが必要な項目です。
- 任意・・・セットアップをスキップする事ができる項目です。



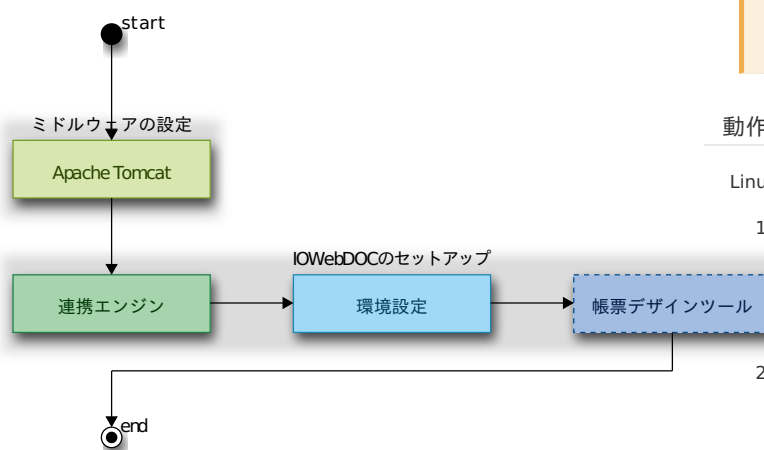
Name	Description
start	

Name	Description
JDK	JDK
データベース	データベース
JDBCドライバ	JDBCドライバ
Application Server	Web Application Server
Web Server	Web Server
Apache Cassandra	Apache Cassandra
Apache Solr	Apache Solr
モジュール選択	プロジェクトの作成とモジュールの選択 - アプリケーションの追加
設定ファイル	基盤の設定ファイル - 設定ファイルの追加・編集
WARファイル出力	WARファイルの出力 - WAR ファイルの出力・設置
起動	Web Application Server の起動・停止
デプロイ	WARファイルのデプロイ
テナント構築	テナント環境セットアップ
ライセンス登録	ライセンスの登録
end	

PDF帳票サーバ

凡例

- 必須・・・セットアップが必要な項目です。
- 任意・・・セットアップをスキップする事ができる項目です。



Name	Description
start	
Apache Tomcat	Apache Tomcat のセットアップ
連携エンジン	連携エンジン IOWebDOC のセットアップ - 連携エンジン IOWebDOC のインストール Windows / Linux
環境設定	連携エンジン IOWebDOC のセットアップ - 環境設定 Windows / Linux

注意

Resin を実行するユーザ以外でインストーラの圧縮ファイルを解凍する場合は、以下の手順を実行する必要があります。

実行権限の設定

実行 (execute) 権限を設定する手順を示します。

1. < %IOWEBDOC_HOME% /bin >に移動します。
< %IOWEBDOC_HOME% >を< /usr/local/webdoc >として説明

```
$ cd /usr/local/webdoc/bin/
```

2. 全てのファイルに実行権限を付与します。

```
$ chmod +x *
```

参照権限の設定

参照 (Read) 権限を設定する手順を示します。

- < %IOWEBDOC_HOME% /lib >内のファイルに参照権限

1. < %IOWEBDOC_HOME% /lib >に移動します。
< %IOWEBDOC_HOME% >を< /usr/local/webdoc >として説明

```
$ cd /usr/local/webdoc/lib/
```

2. 全てのファイルに参照権限を付与します。

```
$ chmod +r *
```

- < %IOWEBDOC_HOME% /etc >内のファイルに参照権限

1. < %IOWEBDOC_HOME% /etc >に移動します。
< %IOWEBDOC_HOME% >を< /usr/local/webdoc >として説明

```
$ cd /usr/local/webdoc/etc/
```

2. 全てのファイルに参照権限を付与します。

```
$ chmod +r *
```

サブディレクトリがある場合は、サブディレクトリ、およびファイルに参照権限を付与する必要があります。

動作確認

Linux での 連携エンジン IOWebDOC の動作確認手順を示します。

1. ターミナルを起動し、< %IOWEBDOC_HOME% /sample/java/webdoc >に移動します。
< %IOWEBDOC_HOME% >を< /usr/local/webdoc >として説明

```
$ cd /usr/local/webdoc/sample/java/webdocmem/
```

2. 次のコマンドを実行し、JDK をインストールしたホームディレクトリに JDK のインストール先を< /usr/local/jdk1.8.0_202 >として説明し

```
$ export JDK=/usr/local/jdk1.8.0_202
```

3. 次のコマンドを実行後、< %IOWEBDOC_HOME% /sample/java/webdoc >に移動します。

```
$ make
$ ./run.sh
```


Name	Description
帳票デザインツール	クライアント版帳票デザインツール IOWebDOC のセットアップ
end	

注意

IOWebDOC 1.x で扱える文字コードは、Shift_JIS のみです。

OSの文字コードが UTF-8 の場合、サンプルプログラムのコンパイル

設定手順は、次の通りです。

1. 次のディレクトリに移動します。
< %IOWEBDOC_HOME% >を< /usr/local/webdoc >と

```
$ cd /usr/local/webdoc/sample/java
```

2. コンパイルのシェルを開きます。

```
$ vi myjavac.sh
```

3. < javac >の引数に< -encoding SJIS >を追加します。
設定例は、次の通りです。

```
CMD="$JDK/bin/javac -d . -classpath .:$JAR $1.java"
```

↓

```
CMD="$JDK/bin/javac -encoding SJIS -d . -classpath .:$
```

コラム

次はコマンド実行時の出力サンプルです。

```
$ cd /usr/local/webdoc/sample/java/webdocmem/
$ export JDK=/usr/local/jdk1.8.0_202
$ make
../myjavac.sh ../util/printver
/usr/local/jdk1.8.0_202/bin/javac -d . -classpath ../..../JavaIF
../myjavac.sh ../util/sampleexception
/usr/local/jdk1.8.0_202/bin/javac -d . -classpath ../..../JavaIF
../myjavac.sh sample
/usr/local/jdk1.8.0_202/bin/javac -d . -classpath ../..../JavaIF
$ ./run.sh
/usr/local/jdk1.8.0_202/bin/java sample
IOWebDOC Java-IF V3.5.7(3050700)
=====webdocmem & output iod sample=====
logiod:out.iod.log
loadiod:../data/webdoc.iod
outiod:out.iod
outend() status:0
=====webdocmem & output pdf sample=====
logpdf:out.pdf.log
loadiod:../data/webdoc.iod
outpdf:out.pdf
outend() status:0
$ ll
合計 536
-rw-r----- 1 122 users 219 5月 1 2017 makefile
-rw-r--r-- 1 root root 272923 12月 20 21:06 out.iod
-rw-r--r-- 1 root root 128 12月 20 21:06 out.iod.log
-rw-r--r-- 1 root root 235653 12月 20 21:06 out.pdf
-rw-r--r-- 1 root root 128 12月 20 21:06 out.pdf.log
-rw-r--r-- 1 root root 690 12月 20 21:06 printver.class
-rwxr-x--- 1 122 users 74 1月 21 2008 run.sh
-rw-r--r-- 1 root root 3107 12月 20 21:06 sample.class
-rw-r----- 1 122 users 5058 5月 1 2017 sample.java
-rw-r--r-- 1 root root 296 12月 20 21:06 sampleexception.c
```

IOWebDOC のアンインストール

Linux での 連携エンジン IOWebDOC のアンインストール手順を示します

1. IOWebDOC をインストールしたディレクトリ< %IOWEBDOC_HOME
< %IOWEBDOC_HOME% >を< /usr/local/webdoc/ >として説明

```
$ rm -r /usr/local/webdoc/
```

環境変数の削除

ミドルウェアのセットアップを行います。

詳細は、「[intra-mart Accel Platform セットアップガイド](#)」-「[intra-mart Accel Platform を利用するためのミドルウェアのインストールと設定](#)」を参照してください。

1. 環境変数に設定されている 連携エンジン IOWEBDOC の設定値を削

環境変数名	設定値
IODOC	%IOWEBDOC_HOME% (し)
PATH	\$IODOC/bin
LD_LIBRARY_PATH	\$IODOC/lib

```
$ PATH= ($PATH から $IODOC/bin を除外した値)
$ export PATH
$ LD_LIBRARY_PATH= ($LD_LIBRARY_PATH から $IODOC/lib を除
$ export LD_LIBRARY_PATH
$ export -n IODOC
```

Windows / Linux 共通

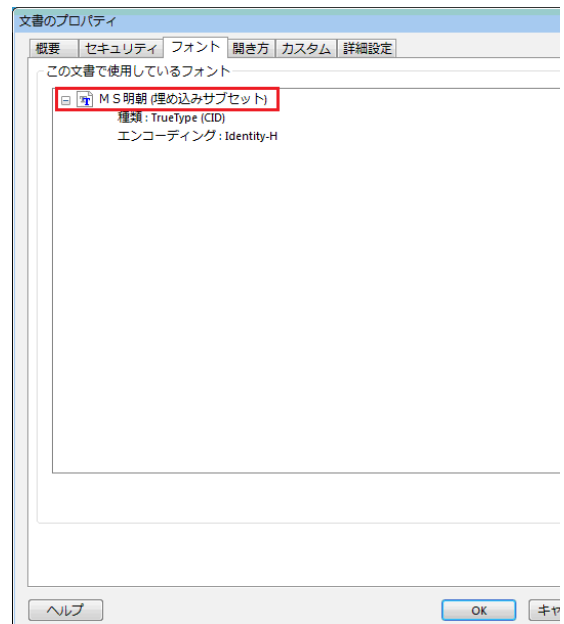
フォント埋め込みの確認

フォント埋め込みの確認手順を示します。

1. フォントを埋め込んだPDFファイルを Adobe Acrobat Reader で開



2. 「文書のプロパティ」画面が表示されるので、「フォント」タブをク
フォントが正しく埋め込まれている場合、フォント名の右側に「埋め



スタンドアローン構成

項目

- 連携エンジン IOWebDOC のセットアップ
- クライアント版帳票デザインツール IOWebDOC のセットアップ
- WARファイルの作成
 - アプリケーションの追加
 - 設定ファイルの追加・編集
 - FullPack版 Web帳票デザインツール イントラマート連携 < pdfd-design-config.xml >
 - FullPack版 IM-LogicDesigner 連携 < pdfd-logic-config.xml >
 - WARファイルの出力・設置

連携エンジン IOWebDOC のセットアップ

Windows の場合

項目

- 連携エンジン IOWebDOC のインストール
- 環境設定
 - 環境変数
 - JARファイル設置
 - フォント埋め込み設定
 - 元号のマスターデータ変更
- 動作確認

連携エンジン IOWebDOC のインストール

連携エンジン IOWebDOC のインストール手順については、「[連携エンジン IOWebDOC のインストール](#)」を参照してください。

環境設定

Windows での 連携エンジン IOWebDOC の環境設定手順を示します。

環境変数

環境変数の設定手順については、「[環境変数](#)」を参照してください。

JARファイル設置

JARファイル設置手順については、次を参照してください。

- IOWebDOC 3.x の場合
JARファイル設置（ IOWebDOC 3.x ）

JARファイルの設置手順を示します。

1. Resin を停止させます。
2. JARファイル< lib/win/ iowebdoc-win_cmd.jar >を、< %RESIN_HOME%/lib >に設置します。

コラム

IOWebDOC 3.x 系のJARファイルには、新方式の< iowebdoc-win_cmd.jar >と従来方式の< iowebdoc-win.jar >がありますが、新方式のJARファイルを設置してください。

従来方式のJARファイルは互換性のために残されています。

注意

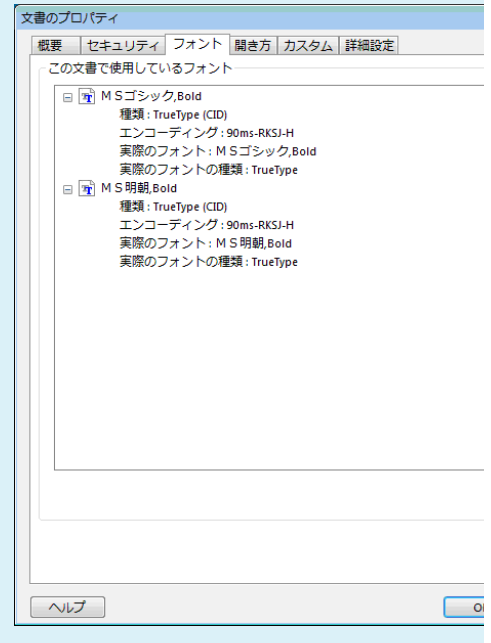
設置するJARファイルは< iowebdoc-win_cmd.jar >、または、< iowebdoc-win.jar >のどちらか一方とし、両方とも設置はしないでください。

注意

< iowebdoc-win_v1.jar >は IOWebDOC 1.x 系用のライブラリのため、設置しないでください。

コラム

正しく埋め込まれていない場合、フォント名の右側に「埋



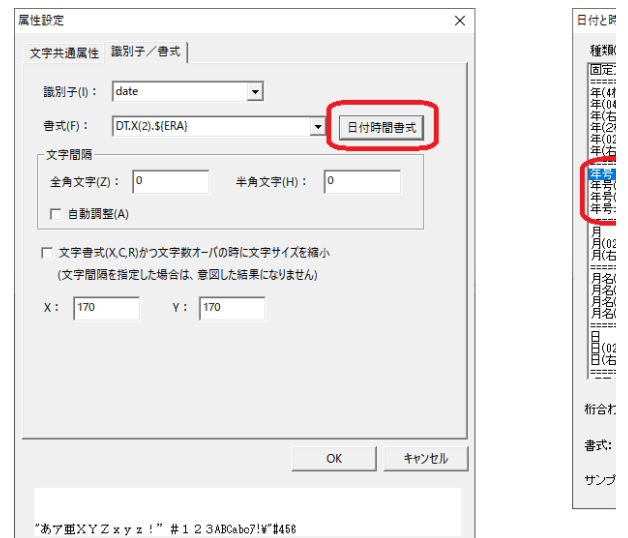
3. 「英数字/日本語」以外も含め全ての文字が正しく表示されているか。

注意

IM-PDF デザイナー Ver.7.x では、フォントが正しく埋め込まれていない場合があります。そのため、手順3.の確認はせず、手順2.までの確認を行ってください。

元号のマスターデータ変更

IM-PDFDesigner for Accel Platform の元号表示は独自のマスターデータをクライアント版帳票デザインツール IODOC の「日付時間書式」機能で、更が必要です。



変更手順

元号のマスターデータの変更手順を示します。

1. テキストエディタで、PROPファイル< %IOWEBDOC_HOME%/et >を開いたPROPファイルの最後に、元号のマスターデータが記載されてい

3. Resin を再起動させます。

■ IOWebDOC 1.x の場合

JARファイル設置（ IOWebDOC 1.x ）

JARファイルの設置手順を示します。

1. Resin を停止させます。
2. JARファイル< lib/win/ iowebdoc-win_v1.jar >を、< %RESIN_HOME%/lib >に設置します。



注意

< iowebdoc-win_cmd.jar >、および、< iowebdoc-win.jar >は IOWebDOC 3.x 系のライブラリのため、設置しないでください。



注意

IM-PDFDesigner FullPack for Accel Platform は、 IOWebDOC 3.x 系のみ対応しています。

IOWebDOC 1.x には対応していないため、< iowebdoc-win_v1.jar >は設置しないでください。

3. Resin を再起動させます。



コラム

インストールした連携エンジンのバージョンに合わせて、JARファイルを設置してください。

```
#####
# For Date and Time
#####
# Local
era={
#XX= YYYY -2018 2 20190501 - 新元
#HE= YYYY -1988 2 19890108 20190430 平成
HE= YYYY -1988 2 19890108 - 平成
SH= YYYY -1925 2 19261225 19890107 昭和
TA= YYYY -1911 2 19120730 19261224 大正
ME= YYYY -1867 2 18680908 19120729 明治
}
```

2. 次のように修正し、保存してください。

```
#####
# For Date and Time
#####
# Local
era={
RE= YYYY -2018 2 20190501 - 令和
HE= YYYY -1988 2 19890108 20190430 平成
SH= YYYY -1925 2 19261225 19890107 昭和
TA= YYYY -1911 2 19120730 19261224 大正
ME= YYYY -1867 2 18680908 19120729 明治
}
```

WARファイルの作成

アプリケーションの追加

IM-Juggling で作成したプロジェクトに、アプリケーションを追加する手順



コラム

プロジェクトの作成手順については、「[intra-mart Accel Platform の選択](#)」を参照してください。



注意

使用する機能に合わせ、次のバージョンでプロジェクトを作成してください。

- FullPack版 IM-LogicDesigner 連携
intra-mart Accel Platform 2016 Winter(Olga) 以上
 - FullPack版 Formaフォーム→IOD変換 / FullPack版 Web版
intra-mart Accel Platform 2025 Spring(Kamille) 以上
- 対応していない intra-mart Accel Platform のバージョンでプロジェクトを作成すると、エラーが発生します。



注意

FullPack版 Formaフォーム→IOD変換 を使用する場合、IM-FormaDesigner for Accel Platform のバージョンは、IM-FormaDesigner for Accel Platform 2025 Spring(Kamille) 以上に対応しているバージョンは、IM-FormaDesigner for Accel Platform 2025 Spring(Kamille) 以上です。

1. IM-Juggling でプロジェクトを開き、「juggling.im」-「アプリケーション

フォント埋め込み設定

フォント埋め込み設定の手順については、「[フォント埋め込み設定](#)」を参照してください。

元号のマスターデータ変更

元号のマスターデータ変更手順については、「[元号のマスターデータ変更](#)」を参照してください。

動作確認

動作確認の手順については、「[動作確認](#)」を参照してください。

Linux の場合

項目

- 連携エンジン IOWebDOC のインストール
- 環境設定
 - 環境変数
 - JARファイル設置
 - フォント設定
 - フォント埋め込みの確認
 - 元号のマスターデータ変更
- 動作確認

連携エンジン IOWebDOC のインストール

連携エンジン IOWebDOC のインストール手順については、「[連携エンジン IOWebDOC のインストール](#)」を参照してください。

環境設定

Linux での 連携エンジン IOWebDOC の環境設定手順を示します。

環境変数

環境変数の設定手順については、「[環境変数](#)」を参照してください。

JARファイル設置

JARファイル設置手順については、次を参照してください。

■ IOWebDOC 3.x の場合

JARファイル設置（ IOWebDOC 3.x ）

JARファイルの設置手順を示します。

1. Resin を停止させます。
2. JARファイル< lib/lnx/ iowebdoc-linux_cmd.jar >を、< %RESIN_HOME%/lib >に設置します。

```
$ cp [ディレクトリ]/lib/lnx/iowebdoc-linux_cmd.jar %RESIN_HOME%/lib/
```

コラム

IOWebDOC 3.x 系のJARファイルには、新方式の< iowebdoc-linux_cmd.jar >と従来方式の< iowebdoc-linux.jar >がありますが、新方式のJARファイルを設置してください。

従来方式のJARファイルは互換性のために残されています。

注意

設置するJARファイルは< iowebdoc-linux_cmd.jar >、または、< iowebdoc-linux.jar >のどちらか一方とし、両方とも設置はしないでください。

注意

< iowebdoc-linux_v1.jar >は IOWebDOC 1.x 系用のライブラリのため、設置しないでください。

3. Resin を再起動させます。

- IOWebDOC 1.x の場合
JARファイル設置（ IOWebDOC 1.x ）

JARファイルの設置手順を示します。

1. Resin を停止させます。
2. JARファイル< lib/lnx/ iowebdoc-linux_v1.jar >を、< %RESIN_HOME%/lib >に設置します。

```
$ cp [ディレクトリ]/lib/lnx/iowebdoc-linux_v1.jar %RESIN_HOME%/lib/
```

注意

< iowebdoc-linux_cmd.jar >、および、< iowebdoc-linux.jar >は IOWebDOC 3.x 系用のライブラリのため、設置しないでください。

注意

IM-PDFDesigner FullPack for Accel Platform は、 IOWebDOC 3.x 系のみ対応しています。

IOWebDOC 1.x には対応していないため、< iowebdoc-linux_v1.jar >は設置しないでください。

3. Resin を再起動させます。

コラム

インストールした連携エンジンのバージョンに合わせて、JARファイルを設置してください。

フォント設定

Linux では、< %IOWEBDOC_HOME%/etc/fonts/pfont.txt >に設定したフォントが埋め込まれます。

上記設定ファイルには、デフォルトとして IPAフォント が設定されています。

デフォルトのIPAゴシックは、数字の「0(ゼロ)」に斜線が入っているデザインとなっています。

斜線が入っていない旧版のIPAゴシックを使用したい場合は、「IPAフォントの切替方法」を参照してください。

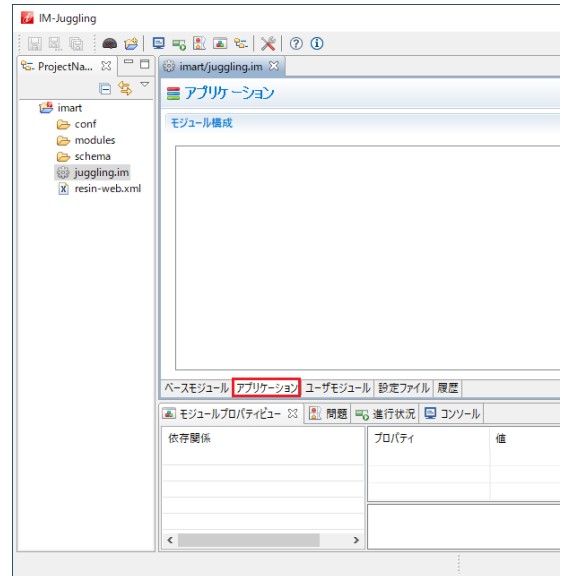
また、IPAフォント 以外のフォントを使用したい場合は、「フォントの登録」を参照してください。

フォント埋め込みの確認

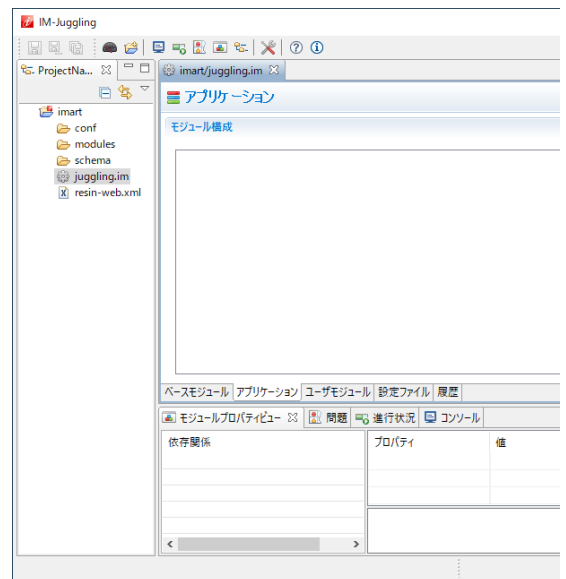
フォント埋め込みの確認手順については、「フォント埋め込みの確認」を参照してください。

元号のマスタデータ変更

元号のマスタデータ変更手順については、「元号のマスタデータ変更」を参照してください。



2. 「プラス」アイコンをクリックします。



3. 「アプリケーションモジュール選択」画面が表示されます。
「IM-PDFDesigner for Accel Platform」、または、「IM-PDFD」をクリックします。



注意

分散構成 の場合は、IM-PDFDesigner FullPack for Accel Platform

動作確認

動作確認の手順については、「[動作確認](#)」を参照してください。

クライアント版帳票デザインツール IOWebDOC のセットアップ

クライアント版帳票デザインツール IOWebDOC のセットアップ手順については、「[クライアント版帳票デザインツール IOWebDOC のセットアップ](#)」を参照してください。

WARファイルの作成

アプリケーションの追加

アプリケーションの追加手順については、「[アプリケーションの追加](#)」を参照してください。

設定ファイルの追加・編集

IM-Juggling で作成したプロジェクトに、設定ファイルを追加し、編集します。

FullPack版 Web版帳票デザインツール イントラマート連携 < pdfd-design-config.xml >

FullPack版 Web版帳票デザインツール イントラマート連携 の設定ファイル< pdfd-design-config.xml >の追加・編集手順については、「[FullPack版 Web版帳票デザインツール イントラマート連携 < pdfd-design-config.xml >](#)」を参照してください。

FullPack版 IM-LogicDesigner 連携 < pdfd-logic-config.xml >

FullPack版 IM-LogicDesigner 連携 の設定ファイル< pdfd-logic-config.xml >の追加・編集手順については、「[FullPack版 IM-LogicDesigner 連携 < pdfd-logic-config.xml >](#)」を参照してください。

WARファイルの出力・設置

WARファイルの出力・設置については、「[WARファイルの出力・設置](#)」を参照してください。

分散構成

intra-mart Accel Platform

intra-mart Accel Platform でのセットアップの手順を示します。

項目

- [WARファイルの作成](#)
 - [アプリケーションの追加](#)
 - [設定ファイルの追加・編集](#)
 - [FullPack版 Web版帳票デザインツール イントラマート連携 < pdfd-design-config.xml >](#)
 - [FullPack版 IM-LogicDesigner 連携 < pdfd-logic-config.xml >](#)
 - [REST Service < pdfd-rest-config.xml >](#)
 - [WARファイルの出力・設置](#)

WARファイルの作成

アプリケーションの追加

アプリケーションの追加手順については、「[アプリケーションの追加](#)」を参照してください。

設定ファイルの追加・編集

IM-Juggling で作成したプロジェクトに、設定ファイルを追加し、編集します。

FullPack版 Web版帳票デザインツール イントラマート連携 < pdfd-design-config.xml >

FullPack版 Web版帳票デザインツール イントラマート連携 の設定ファイル< pdfd-design-config.xml >の追加・編集手順については、「[FullPack版 Web版帳票デザインツール イントラマート連携 < pdfd-design-config.xml >](#)」を参照してください。

FullPack版 IM-LogicDesigner 連携 < pdfd-logic-config.xml >

FullPack版 IM-LogicDesigner 連携 の設定ファイル< pdfd-logic-config.xml >の追加・編集手順については、「[FullPack版 IM-LogicDesigner 連携 < pdfd-logic-config.xml >](#)」を参

注意

使用する機能に合わせ、次のバージョンを選択してください。

- FullPack版 IM-LogicDesigner 連携
 - IM-PDFDesigner FullPack for Accel Platform 8.0.8以降
 - FullPack版 Formaフォーム→IOD変換 / FullPack版 Web版帳票デザインツール
 - IM-PDFDesigner FullPack for Accel Platform 8.0.26
- 古いバージョンでは当該機能を使用できません。

注意

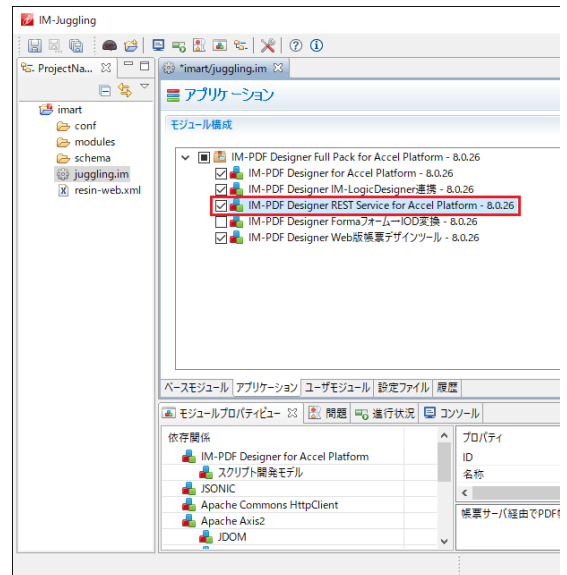
IM-PDFDesigner for Accel Platform と IM-PDFDesigner for Accel Platform を同時にインストールしないでください。

注意

次のアプリケーションを複数同時に選択する場合は、必ず「IM-PDF Designer REST Service for Accel Platform」を選択してください。

- IM-PDFDesigner for Accel Platform
- IM-PDFAutoConverter for Accel Platform
- IM-PDFCoordinator for Accel Platform
- IM-PDFDirectPrint for Accel Platform
- IM-PDFTIMEStamper for Accel Platform

4. 「IM-PDF Designer REST Service for Accel Platform」にチェック



注意

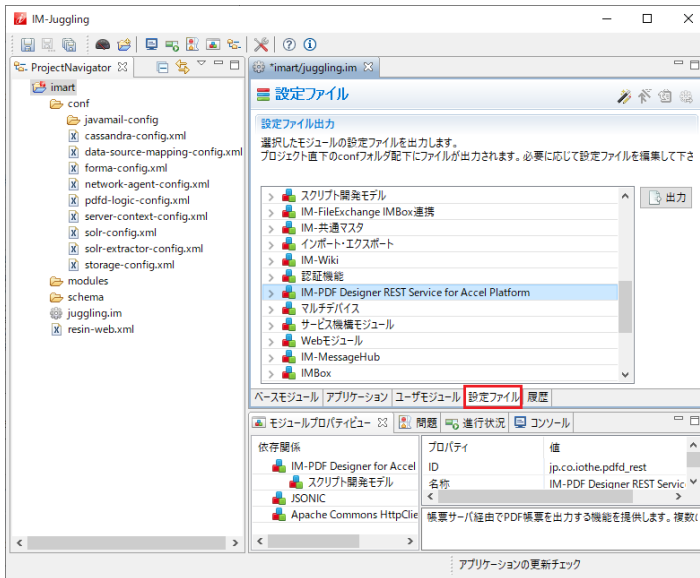
スタンドアロン構成の場合は、「IM-PDF Designer REST Service for Accel Platform」を選択してください。

照してください。

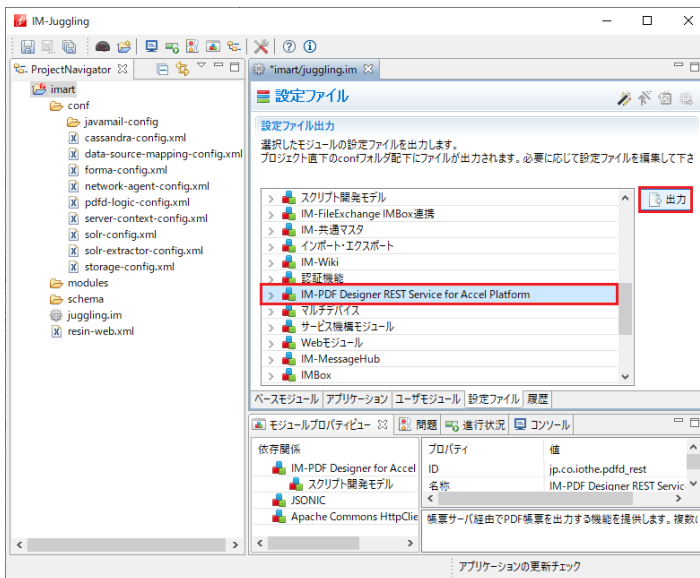
REST Service < pdfd-rest-config.xml >

REST Service の設定ファイル< pdfd-rest-config.xml >を追加し、編集する手順を示します。

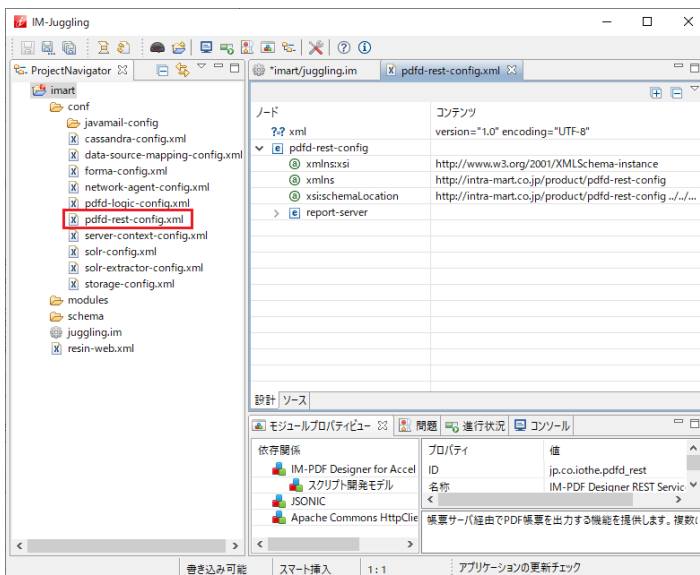
1. IM-Juggling でプロジェクトを開き、「設定ファイル」タブを表示します。



2. 「IM-PDF Designer REST Service for Accel Platform」を選択し、「出力」をクリックします。



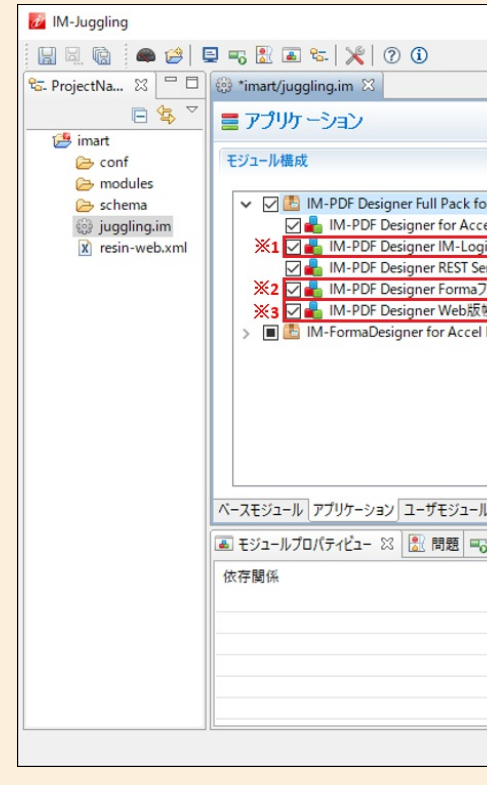
3. < conf > フォルダ配下に、設定ファイル< pdfd-rest-config.xml >が追加されます。



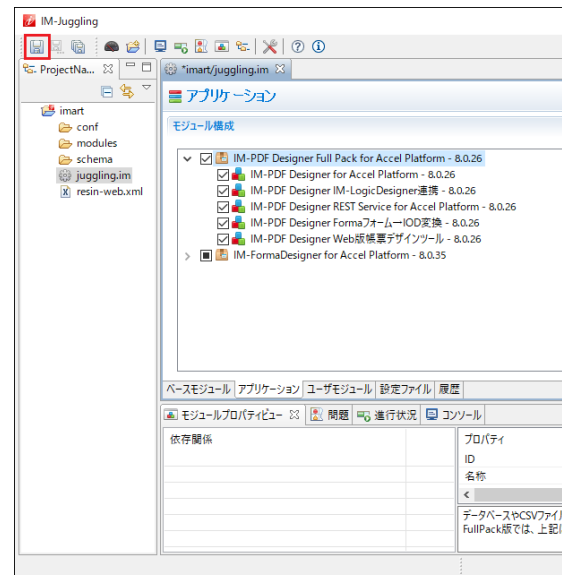
注意

使用する機能に合わせ、次のモジュールにチェックを入れ

- FullPack版 IM-LogicDesigner 連携
IM-PDFDesigner IM-LogicDesigner 連携 (※1)
- FullPack版 Formaフォーム→IOD変換
IM-PDFDesigner Formaフォーム→IOD変換 (※2)
- FullPack版 Web版帳票デザインツール イントラマート
IM-PDFDesigner Web版帳票デザインツール (※3)



5. 「保存」アイコンをクリックし、保存します。

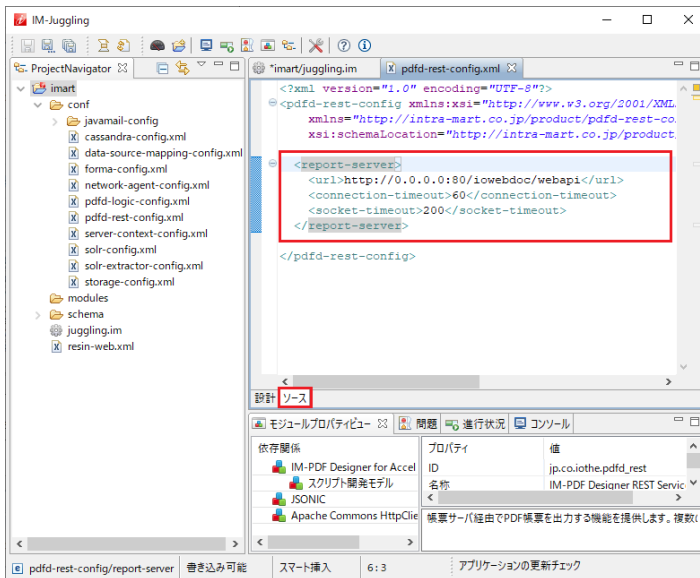


FullPack版 IM-LogicDesigner 連携 < pdfd-logic-config.xml >

FullPack版 IM-LogicDesigner 連携 の設定ファイル< pdfd-logic-config.xml >

1. IM-Juggling でプロジェクトを開き、「設定ファイル」タブを表示し

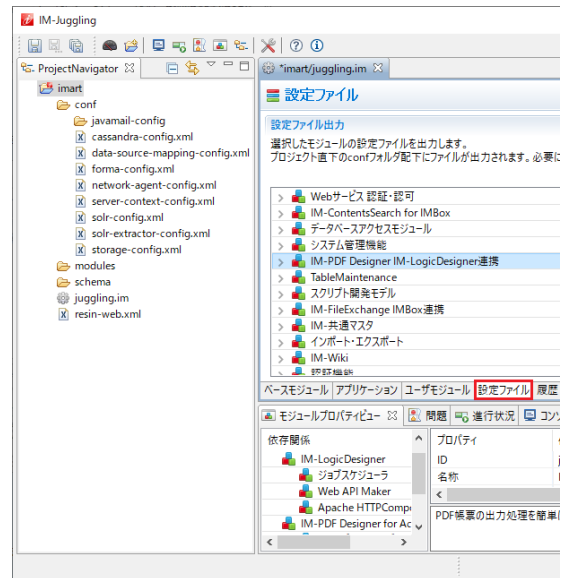
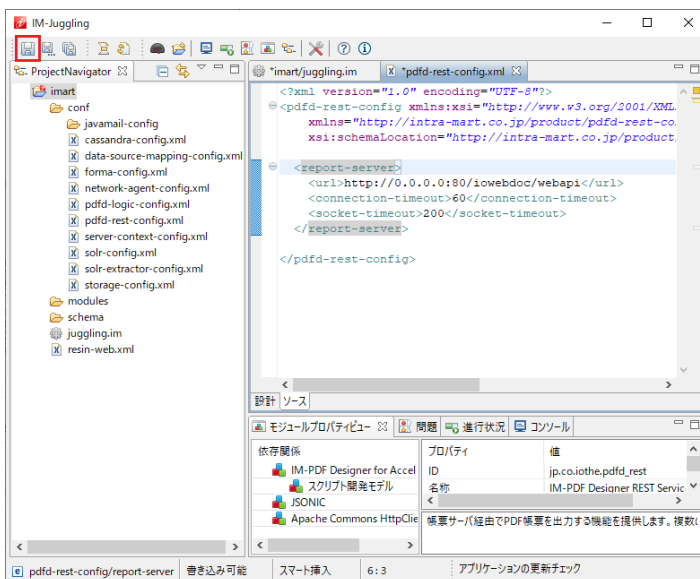
4. 「ソース」タブをクリックし、環境にあわせて< report-server >内の設定を編集します。



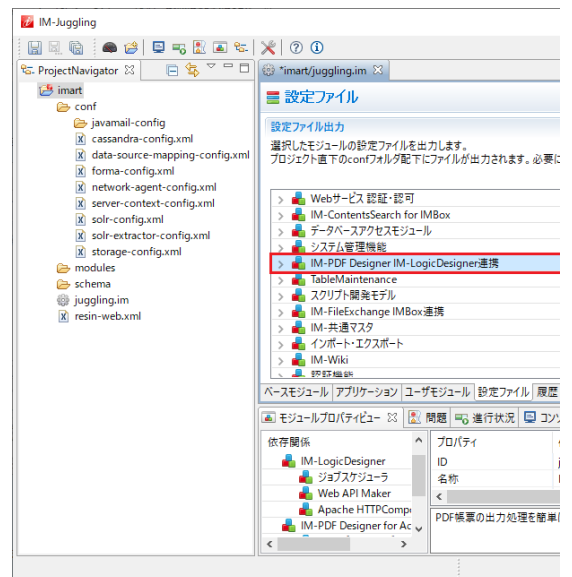
設定値は、次の通りです。

項目名	説明	必須/ 任意	初期値
<url>	PDF帳票サーバに設置したアプリケーションのURLを指定します	必須	http://0.0.0.0:80/iowebdoc/webapi
<connection-timeout>	PDF帳票サーバに設置したアプリケーションへの接続が確立されるまでの待機時間を指定します。（単位：秒）	任意	60
<socket-timeout>	PDF帳票サーバに設置したアプリケーション接続後の待機時間を指定します。（単位：秒）	任意	200

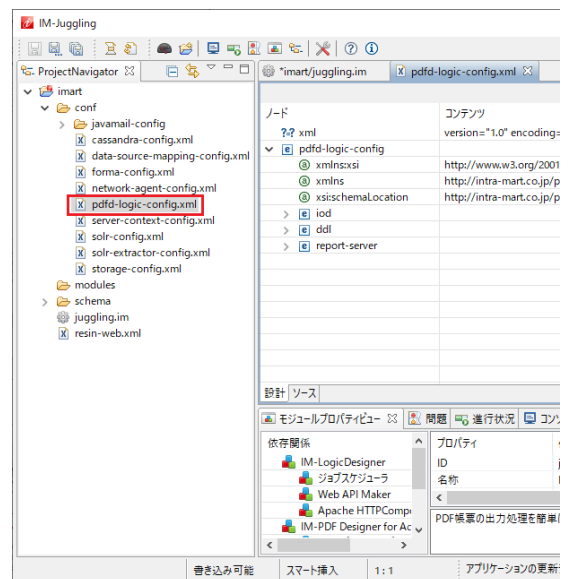
5. 「保存」アイコンをクリックし、保存します。



2. 「IM-PDF Designer FullPack版 IM-LogicDesigner 連携」を選択し



3. < conf >フォルダ配下に、設定ファイル< pdfd-logic-config.xml



4. 「ソース」タブをクリックし、環境に合わせて< pdfd_logic_config

WARファイルの出力・設置

WARファイルの出力・設置については、「[WARファイルの出力・設置](#)」を参照してください。

PDF帳票サーバ

PDF帳票サーバでのセットアップの手順を示します。

注意

複数台のPDF帳票サーバを運用する場合は、全てのPDF帳票サーバに対してセットアップを行ってください。

項目

- Apache Tomcat のセットアップ
 - JDK のインストール
 - Apache Tomcat のインストール
- 連携エンジン IOWebDOC のセットアップ
- クライアント版帳票デザインツール IOWebDOC のセットアップ

Apache Tomcat のセットアップ

Apache Tomcat の構築手順を示します。

Apache Tomcat はPDF帳票サーバに構築します。

JDK のインストール

1. PDF帳票サーバに管理者権限 (Administrator) のあるユーザでログインします。
2. JDK をインストールします。

注意

PDF帳票サーバで使用するJDKのバージョンは、intra-mart Accel Platform で使用するJDKのバージョンと揃えてください。

コラム

次のサイトからJDKのダウンロード、および、インストール手順の確認ができます。

<https://www.oracle.com/java/technologies/downloads/> (2023年 5月 現在)

Apache Tomcat のインストール

1. PDF帳票サーバに管理者権限 (Administrator) のあるユーザでログインします。
2. Apache Tomcat をインストールします。

注意

他のプロセスとポート番号が重複しないように設定してください。

コラム

次のサイトからApache Tomcatのダウンロード、および、インストール手順の確認ができます。

<http://tomcat.apache.org/> (2021年 4月 現在)

連携エンジン IOWebDOC のセットアップ

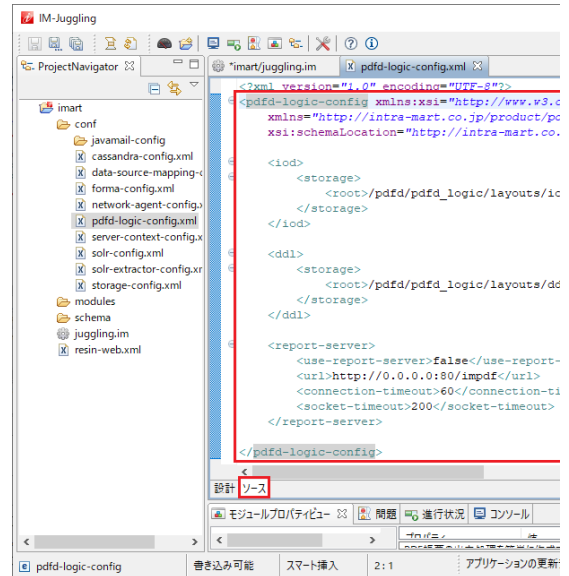
Windows の場合

項目

- 連携エンジン IOWebDOC のインストール
- 環境設定
 - 環境変数
 - JARファイル設置
 - WARファイル設置
 - フォント埋め込み設定
 - 元号のマスターデータ変更
- 動作確認

連携エンジン IOWebDOC のインストール

連携エンジン IOWebDOC のインストール手順については、「[連携エンジン IOWebDOC の](#)



設定値は、次の通りです。

項目名	説明
<i>iod</i></storage></root>	単票形式の帳票レイアウトの、保管先のルートパス (パブリックストレージの) を指定します。
<ddl></storage></root>	連票形式の帳票レイアウトの、保管先のルートパス (パブリックストレージの) を指定します。
<report-server>	PDF帳票サーバに関する設定。省略時はPDF帳票サーバを使用しません。
/<use-report-server>	システム構成を指定します。スタンドアロン構成: false分散構成: true
/<url>	PDF帳票サーバのアプリケーションのURLを指定します。
/<connection-timeout>	PDF帳票サーバのアプリケーションへの接続が確立された後の待機時間を指定します。(単位: 秒)
/<socket-timeout>	PDF帳票サーバのアプリケーション接続後の待機時間を指定します。(単位: 秒)

コラム

上記帳票レイアウトファイルの保管先は、FullPack版 IM- 反映されます。

上記保管先と、次の機能での帳票レイアウトファイルの保

- FullPack版 Web版帳票デザインツール イントラマート
- FullPack版 Formaフォーム→IOD変換

5. 「保存」アイコンをクリックし、保存します。

インストール」を参照してください。

環境設定

Windows での 連携エンジン IOWebDOC の環境設定手順を示します。

環境変数

環境変数の設定手順については、「[環境変数](#)」を参照してください。

JARファイル設置

JARファイルの設置手順を示します。

1. Apache Tomcat を停止させます。
2. JARファイル< lib/win/ iowebdoc-win_cmd.jar >を、< %CATALINA_HOME%/lib >に設置します。

コラム

IOWebDOC 3.x 系のJARファイルには、新方式の< iowebdoc-win_cmd.jar >と従来方式の< iowebdoc-win.jar >がありますが、新方式のJARファイルを設置してください。

従来方式のJARファイルは互換性のために残されています。

注意

設置するJARファイルは< iowebdoc-win_cmd.jar >、または、< iowebdoc-win.jar >のどちらか一方とし、両方とも設置はしないでください。

注意

< iowebdoc-win_v1.jar >は IOWebDOC 1.x 系用のライブラリのため、設置しないでください。

3. Apache Tomcat を再起動させます。

WARファイル設置

WARファイルの設置手順を示します。

1. Apache Tomcat を停止させます。
2. REST Service のWARファイル< server/ iowebdoc.war >を、< %CATALINA_HOME%/webapps >に設置します。

注意

FullPack版 IM-LogicDesigner 連携 を使用する場合は、 FullPack版 IM-LogicDesigner 連携 のWARファイル< server/ impdf.war >を、< %CATALINA_HOME%/webapps >に設置してください。

3. Apache Tomcat を再起動させます。

フォント埋め込み設定

フォント埋め込みの設定手順については、「[フォント埋め込み設定](#)」を参照してください。

元号のマスターデータ変更

元号のマスターデータ変更手順については、「[元号のマスターデータ変更](#)」を参照してください。

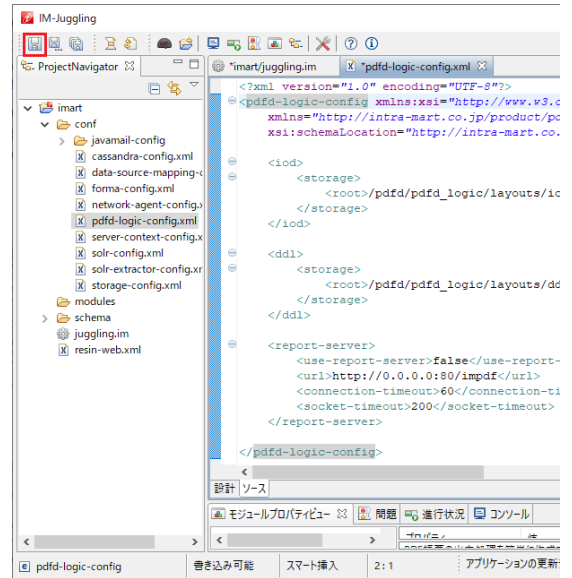
動作確認

動作確認の手順については、「[動作確認](#)」を参照してください。

Linux の場合

項目

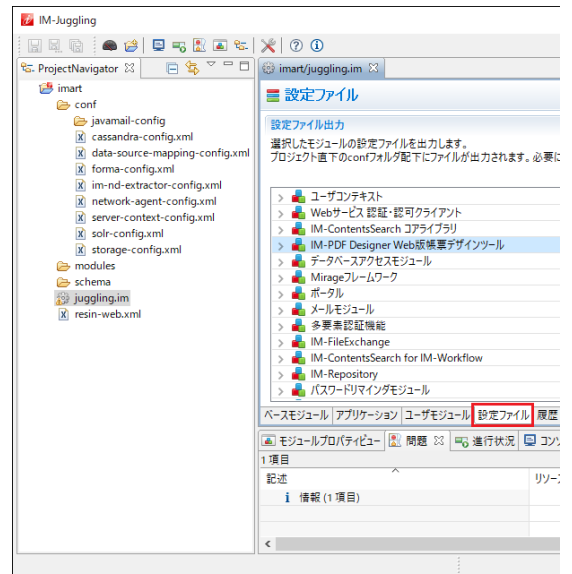
- [連携エンジン IOWebDOC のインストール](#)
- [環境設定](#)
 - [環境変数](#)
 - [JARファイル設置](#)
 - [WARファイル設置](#)
 - [フォント設定](#)
 - [フォント埋め込みの確認](#)
 - [元号のマスターデータ変更](#)
- [動作確認](#)



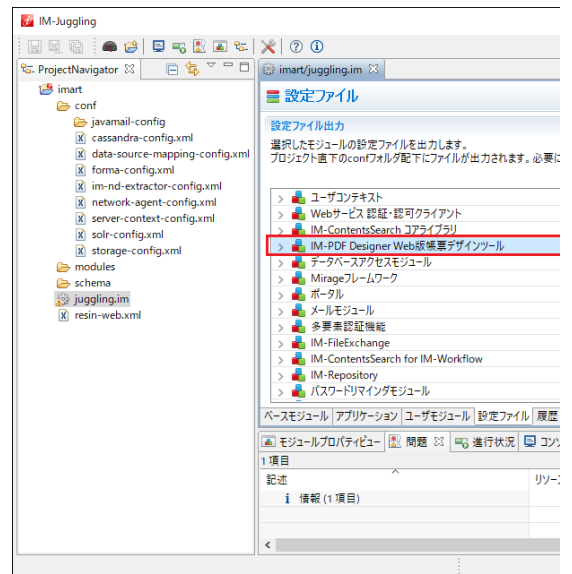
FullPack版 Web帳票デザインツール イントラマート連携

FullPack版 Web帳票デザインツール イントラマート連携 の設定ファイルです。

1. IM-Juggling でプロジェクトを開き、「設定ファイル」タブを表示し



2. 「IM-PDFDesigner Web帳票デザインツール」を選択し、「出



3. < conf >フォルダ配下に、設定ファイル< pdfd-design-config.xml

連携エンジン IOWebDOC のインストール

連携エンジン IOWebDOC のインストール手順については、「[連携エンジン IOWebDOC のインストール](#)」を参照してください。

環境設定

Linux での 連携エンジン IOWebDOC の環境設定手順を示します。

環境変数

環境変数の設定手順については、「[環境変数](#)」を参照してください。

JARファイル設置

JARファイルの設置手順を示します。

1. Apache Tomcat を停止させます。
2. JARファイル< lib/lnx/ iowebdoc-linux_cmd.jar >を、< %CATALINA_HOME%/lib >に設置します。

```
$ cp [ディレクトリ]/lib/lnx/iowebdoc-linux_cmd.jar %CATALINA_HOME%/lib/
```

コラム

IOWebDOC 3.x 系のJARファイルには、新方式の< iowebdoc-linux_cmd.jar >と従来方式の< iowebdoc-linux.jar >がありますが、新方式のJARファイルを設置してください。

従来方式のJARファイルは互換性のために残されています。

注意

設置するJARファイルは< iowebdoc-linux_cmd.jar >、または、< iowebdoc-linux.jar >のどちらか一方とし、両方とも設置はしないでください。

注意

< iowebdoc-linux_v1.jar >は IOWebDOC 1.x 系用のライブラリのため、設置しないでください。

3. Apache Tomcat を再起動させます。

WARファイル設置

WARファイルの設置手順を示します。

1. Apache Tomcat を停止させます。
2. REST Service のWARファイル< server/ iowebdoc.war >を、< %CATALINA_HOME%/webapps >に設置します。

```
$ cp [ディレクトリ]/server/iowebdoc.war %CATALINA_HOME%/webapps/
```

注意

FullPack版 IM-LogicDesigner 連携 を使用する場合は、 FullPack版 IM-LogicDesigner 連携 のWARファイル< server/ impdf.war >を、< %CATALINA_HOME%/webapps >に設置してください。

```
$ cp [ディレクトリ]/server/impdf.war %CATALINA_HOME%/webapps/
```

3. Apache Tomcat を再起動させます。

フォント設定

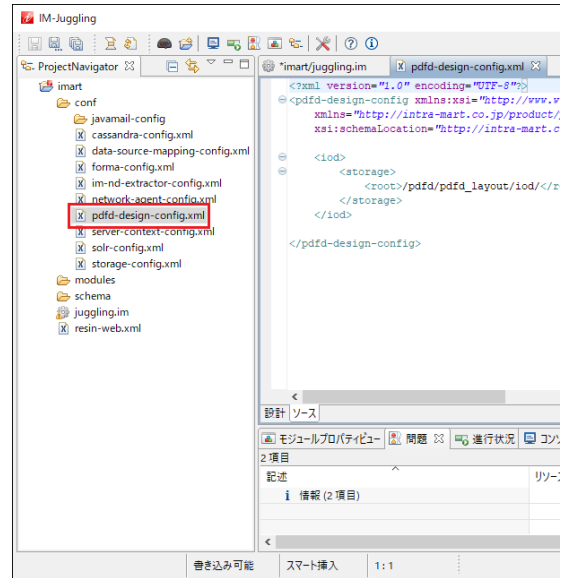
Linux では、< %IOWEBDOC_HOME%/etc/fonts/pfont.txt >に設定したフォントが埋め込まれます。

上記設定ファイルには、デフォルトとして IPAフォント が設定されています。

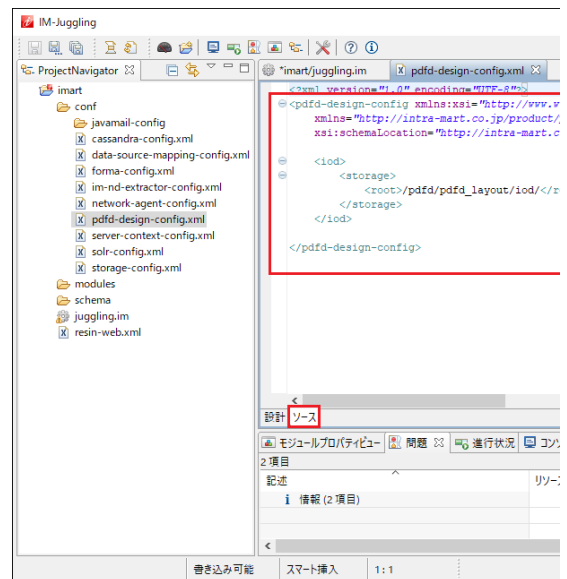
デフォルトのIPAゴシックは、数字の「0(ゼロ)」に斜線が入っているデザインとなっています。

斜線が入っていない旧版のIPAゴシックを使用したい場合は、「[IPAフォントの切替方法](#)」を参照してください。

また、 IPAフォント 以外のフォントを使用したい場合は、「[フォントの登録](#)」を参照してください。



4. 「ソース」タブをクリックし、環境に合わせて< pdfd-design-conf



設定値は、次の通りです。

項目名	説明
<iod><storage><root>	帳票レイアウトファイルの保管先（パブリックストレージのパス）。

コラム

上記帳票レイアウトファイルの保管先は、 FullPack版 Web版帳票デザインツール に反映されます。

上記保管先と、 FullPack版 Formaフォーム→IOD変換 での出力した帳票レイアウトファイルと、 FullPack版 Formaフォーム→IOD変換 で出力した帳票レイアウトファイルとを一致させます。

コラム

上記帳票レイアウトファイルの保管先と、 FullPack版 IM-LogicDesigner 連携 のユーザ定義編集画面に反映されます。

5. 「保存」アイコンをクリックし、保存します。

フォント埋め込みの確認

フォント埋め込みの確認手順については、「[フォント埋め込みの確認](#)」を参照してください。

元号のマスターデータ変更

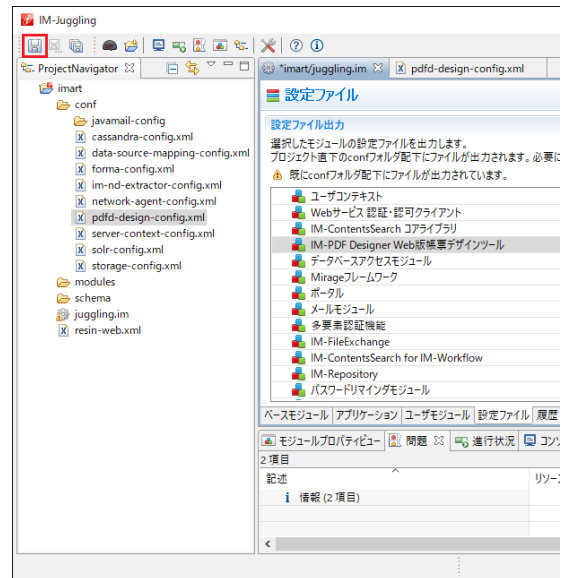
元号のマスターデータ変更手順については、「[元号のマスターデータ変更](#)」を参照してください。

動作確認

動作確認の手順については、「[動作確認](#)」を参照してください。

クライアント版帳票デザインツール IOWebDOC のセットアップ

クライアント版帳票デザインツール IOWebDOC のセットアップ手順については、「[クライアント版帳票デザインツール IOWebDOC のセットアップ](#)」を参照してください。



WARファイルの出力・設置

WARファイル、静的ファイルを出力し、設置します。

出力・設置手順については、次のドキュメントを参照してください。

- 「[intra-mart Accel Platform セットアップガイド](#)」 - 「[WARファイルの出力](#)」
- 「[intra-mart Accel Platform セットアップガイド](#)」 - 「[静的ファイルの出力](#)」
- 「[intra-mart Accel Platform セットアップガイド](#)」 - 「[デプロイ](#)」

コラム

「サンプルデータを含める」にチェックを入れたWARファイルをビルドすると、サンプルデータのセットアップや実行手順については、「[サンプルデータのセットアップ](#)」を参照してください。

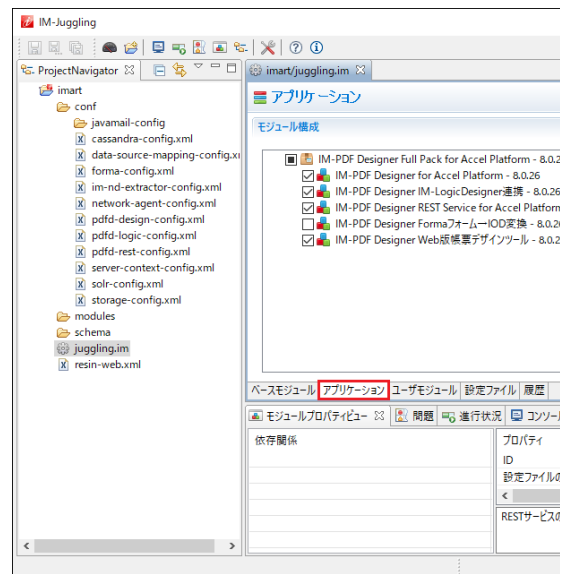
アプリケーションの削除

IM-PDFDesigner for Accel Platform をアンインストールする手順を示します。

コラム

IM-PDFDesigner for Accel Platform は、intra-mart Accel Platform のプロジェクト作成時にアプリケーションから IM-PDFDesigner for Accel Platform は削除されます。

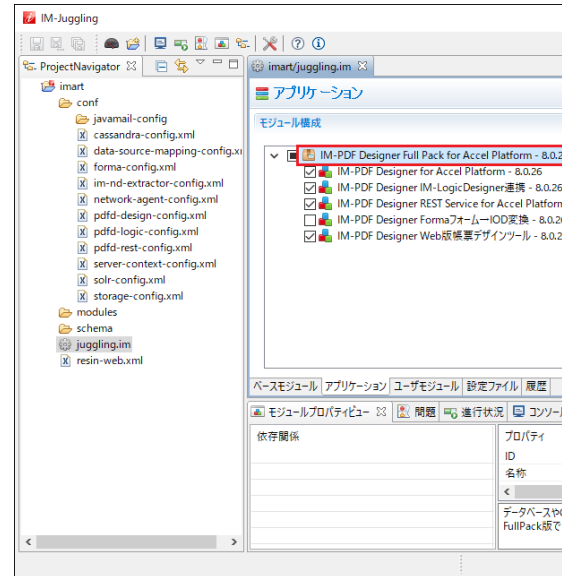
- IM-Juggling でプロジェクトを開き、「juggling.im」 - 「アプリケーション」



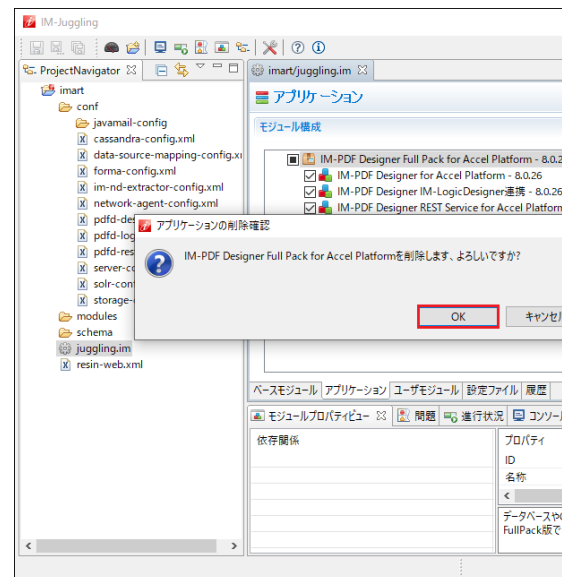
- 「IM-PDFDesigner for Accel Platform」、または、「IM-PDFDesigner for Accel Platform」をクリックします。

ミドルウェア製品の起動・停止を行います。

詳細は、「[intra-mart Accel Platform セットアップガイド](#)」-「[Web Application Server の起動・停止](#)」を参照してください。

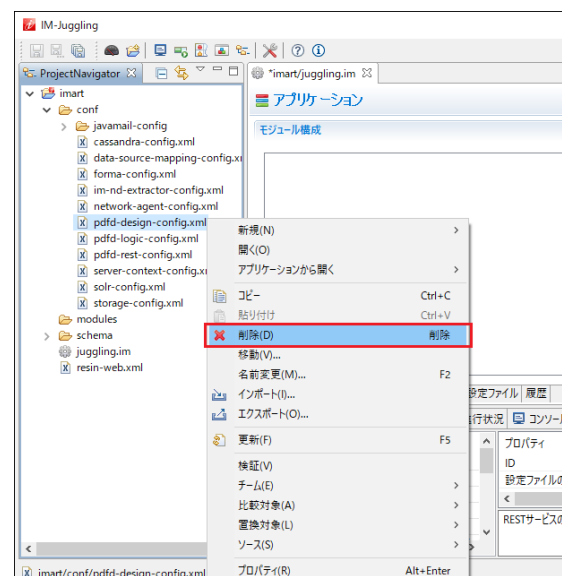


3. 削除の確認メッセージが表示されるので、「OK」をクリックします。



4. < conf >フォルダ配下に次の設定ファイルが出力されている場合は

モジュール	ファイル名
FullPack版 Web版帳票デザインツール イントラマート連携	pdf
FullPack版 IM-LogicDesigner 連携	pdf
REST Service	pdf

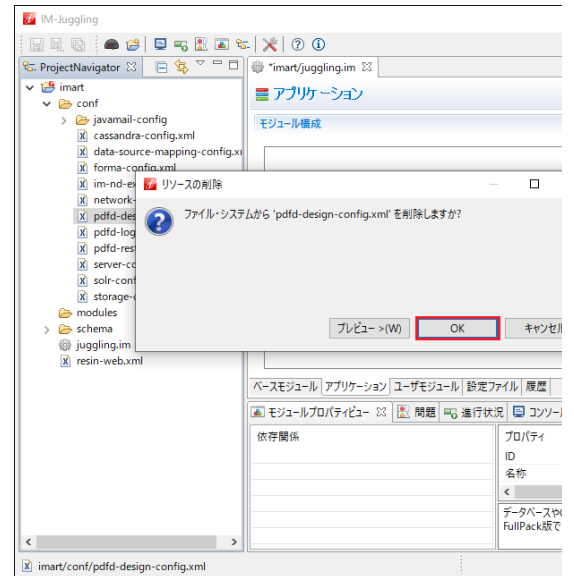


5. 削除の確認メッセージが表示されるので、「OK」をクリックします。

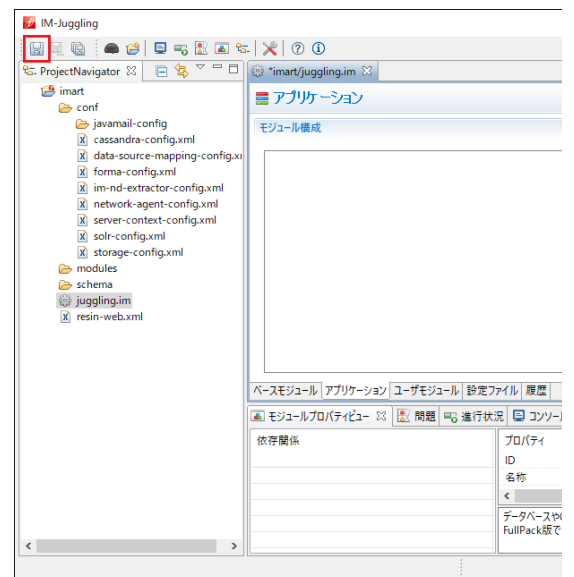
デプロイ

デプロイを行います。

詳細は、「[intra-mart Accel Platform セットアップガイド](#)」-「[WARファイルのデプロイ](#)」を参照してください。



6. 「保存」アイコンをクリックし、保存します。



7. 編集したプロジェクトのWARファイルの出力と設置を行います。

コラム

WARファイルの出力と設置方法については、「[WAR ファ](#)

8. サンプルデータが含まれているディレクトリ< %PUBLIC_STORAGE

テナント環境セットアップ

テナント環境セットアップについては、「[intra-mart Accel Platform セットアップガイド](#)」-「[テナント環境セットアップ](#)」を参照してください。

！ 注意

WARファイルに含まれているモジュールにより、
テナント環境セットアップにて表示されるウィザードの順序が変わります。

ロールの設定

FullPack版 Web版帳票デザインツール イントラマート連携 を利用する場合、次のいずれかのロールを必要に応じて設定してください。

- テナント管理者
- 帳票デザインツールユーザ

！ 注意

FullPack版 Web版帳票デザインツール イントラマート連携 を利用しない場合、
手順は不要です。

ライセンスの登録

ライセンスの登録を行います。

詳細は、「[intra-mart Accel Platform セットアップガイド](#)」-「[ライセンスの登録](#)」を参照してください。

IM-Juggling を利用して最新モジュールの適用や、モジュール構成を変更する事ができます。

詳細は、「[intra-mart Accel Platform セットアップガイド](#)」-「[アップデート パッチの適用](#)」を参照してください。

アップデート

intra-mart Accel Platform 本体のアップデートについては、「[intra-mart Accel Platform セットアップガイド](#)」-「[アップデートの適用](#)」を参照してください。

IM-PDFDesigner for Accel Platform の環境移行／アップデートについては、「[IM-PDFDesigner for Accel Platform 移行ガイド](#)」を参照してください。

パッチ

パッチの適用については、「[intra-mart Accel Platform セットアップガイド](#)」-「[パッチの適用](#)」を参照してください。

パッチ適用前の環境を構築している場合、個別作業が必要です。

個別作業の詳細については、次を参照してください。

- 「[2021 Spring\(8.0.17\) にパッチを適用する際の個別作業](#)」
- 「[2021 Summer\(8.0.18\) にパッチを適用する際の個別作業](#)」
- 「[2021 Winter\(8.0.19\) にパッチを適用する際の個別作業](#)」
- 「[2022 Winter\(8.0.21\) にパッチを適用する際の個別作業](#)」
- 「[2023 Spring\(8.0.22\) にパッチを適用する際の個別作業](#)」
- 「[2023 Autumn\(8.0.23\) にパッチを適用する際の個別作業](#)」

2021 Spring(8.0.17) にパッチを適用する際の個別作業

REST Service をご利用いただいている場合は、パッチを適用してください。

また、パッチの適用に合わせて、PDF帳票サーバの Apache Tomcat に設置した、REST Service のWARファイル<iowebdoc.war>の差し替えが必要となります。

iowebdoc.war の差し替え

REST Service のWARファイル<iowebdoc.war>の差し替え手順を示します。

1. Apache Tomcat を停止させます。
2. REST Service のWARファイルと同名のディレクトリ<iowebdoc>を、<%CATALINA_HOME%/webapps>から削除します。

コラム

次は、Linux 環境の場合の、コマンド例です。

```
$ rm -r %CATALINA_HOME%/webapps/iowebdoc
```

3. REST Service のWARファイル<server/iowebdoc.war>を、<%CATALINA_HOME%/webapps>に設置し、差し替えます。

コラム

次は、Linux 環境の場合の、コマンド例です。

```
$ cp [ディレクトリ]/server/iowebdoc.war  
%CATALINA_HOME%/webapps/
```

4. Apache Tomcat を再起動させます。

2021 Summer(8.0.18) にパッチを適用する際の個別作業

REST Service をご利用いただいている場合は、パッチを適用してください。

また、パッチの適用に合わせて、PDF帳票サーバの Apache Tomcat に設置した、REST Service のWARファイル<iowebdoc.war>の差し替えが必要となります。

iowebdoc.war の差し替え

REST Service のWARファイル< iowebdoc.war >の差し替え手順を示します。

1. Apache Tomcat を停止させます。
2. REST Service のWARファイルと同名のディレクトリ< iowebdoc >を、< %CATALINA_HOME%/webapps >から削除します。



コラム

次は、Linux 環境の場合の、コマンド例です。

```
$ rm -r %CATALINA_HOME%/webapps/iowebdoc
```

3. REST Service のWARファイル< server/ iowebdoc.war >を、< %CATALINA_HOME%/webapps >に設置し、差し替えます。



コラム

次は、Linux 環境の場合の、コマンド例です。

```
$ cp [ディレクトリ]/server/iowebdoc.war  
%CATALINA_HOME%/webapps/
```

4. Apache Tomcat を再起動させます。

2021 Winter(8.0.19) にパッチを適用する際の個別作業

REST Service をご利用いただいている場合は、パッチを適用してください。

また、パッチの適用に合わせて、PDF帳票サーバのApache Tomcat に設置した、REST Service のWARファイル< iowebdoc.war >の差し替えが必要となります。

iowebdoc.war の差し替え

REST Service のWARファイル< iowebdoc.war >の差し替え手順を示します。

1. Apache Tomcat を停止させます。
2. REST Service のWARファイルと同名のディレクトリ< iowebdoc >を、< %CATALINA_HOME%/webapps >から削除します。



コラム

次は、Linux 環境の場合の、コマンド例です。

```
$ rm -r %CATALINA_HOME%/webapps/iowebdoc
```

3. REST Service のWARファイル< server/ iowebdoc.war >を、< %CATALINA_HOME%/webapps >に設置し、差し替えます。



コラム

次は、Linux 環境の場合の、コマンド例です。

```
$ cp [ディレクトリ]/server/iowebdoc.war  
%CATALINA_HOME%/webapps/
```

4. Apache Tomcat を再起動させます。

2022 Winter(8.0.21) にパッチを適用する際の個別作業

分散構成にて FullPack版 IM-LogicDesigner 連携 をご利用いただいている場合は、PDF帳票サーバのApache Tomcat に設置した、FullPack版 IM-LogicDesigner 連携 のWARファイル< impdf.war >の差し替えが必要となります。

impdf.war の差し替え

FullPack版 IM-LogicDesigner 連携 のWARファイル< impdf.war >の差し替え手順を示します。

1. Apache Tomcat を停止させます。
2. FullPack版 IM-LogicDesigner 連携 のWARファイルと同名のディレクトリ< impdf >

を、< %CATALINA_HOME%/webapps >から削除します。

コラム

次は、Linux 環境の場合の、コマンド例です。

```
$ rm -r %CATALINA_HOME%/webapps/impdf
```

3. FullPack版 IM-LogicDesigner 連携 のWARファイル< server/ impdf.war >を、< %CATALINA_HOME%/webapps >に設置し、差し替えます。

コラム

次は、Linux 環境の場合の、コマンド例です。

```
$ cp [ディレクトリ]/server/impdf.war %CATALINA_HOME%/webapps/
```

4. Apache Tomcat を再起動させます。

2023 Spring(8.0.22) にパッチを適用する際の個別作業

分散構成 にて FullPack版 IM-LogicDesigner 連携 をご利用いただいている場合は、PDF帳票サーバの Apache Tomcat に設置した、FullPack版 IM-LogicDesigner 連携 のWARファイル< impdf.war >の差し替えが必要となります。

impdf.war の差し替え

FullPack版 IM-LogicDesigner 連携 のWARファイル< impdf.war >の差し替え手順を示します。

1. Apache Tomcat を停止させます。
2. FullPack版 IM-LogicDesigner 連携 のWARファイルと同名のディレクトリ< impdf >を、< %CATALINA_HOME%/webapps >から削除します。

コラム

次は、Linux 環境の場合の、コマンド例です。

```
$ rm -r %CATALINA_HOME%/webapps/impdf
```

3. FullPack版 IM-LogicDesigner 連携 のWARファイル< server/ impdf.war >を、< %CATALINA_HOME%/webapps >に設置し、差し替えます。

コラム

次は、Linux 環境の場合の、コマンド例です。

```
$ cp [ディレクトリ]/server/impdf.war %CATALINA_HOME%/webapps/
```

4. Apache Tomcat を再起動させます。

2023 Autumn(8.0.23) にパッチを適用する際の個別作業

分散構成 にて FullPack版 IM-LogicDesigner 連携 をご利用いただいている場合は、PDF帳票サーバの Apache Tomcat に設置した、FullPack版 IM-LogicDesigner 連携 のWARファイル< impdf.war >の差し替えが必要となります。

impdf.war の差し替え

FullPack版 IM-LogicDesigner 連携 のWARファイル< impdf.war >の差し替え手順を示します。

1. Apache Tomcat を停止させます。
2. FullPack版 IM-LogicDesigner 連携 のWARファイルと同名のディレクトリ< impdf >を、< %CATALINA_HOME%/webapps >から削除します。

コラム

次は、Linux 環境の場合の、コマンド例です。

```
$ rm -r %CATALINA_HOME%/webapps/impdf
```

3. FullPack版 IM-LogicDesigner 連携 のWARファイル< server/ impdf.war >を、< %CATALINA_HOME%/webapps >に設置し、差し替えます。



コラム

次は、Linux 環境の場合の、コマンド例です。

```
$ cp [ディレクトリ]/server/impdf.war %CATALINA_HOME%/webapps/
```

4. Apache Tomcat を再起動させます。

モジュール構成の変更

モジュール構成の変更については、「[intra-mart Accel Platform セットアップガイド](#)」-「[モジュール構成の変更](#)」を参照してください。

スタンドアローン構成

項目

- アプリケーションの削除
- 連携エンジン IOWebDOC のアンインストール
- クライアント版帳票デザインツール IOWebDOC のアンインストール

アプリケーションの削除

アプリケーションの削除手順については、「[アプリケーションの削除](#)」を参照してください。

連携エンジン IOWebDOC のアンインストール

Windows の場合

連携エンジン IOWebDOC をアンインストールする手順を示します。

IOWebDOC のアンインストール

IOWebDOC のアンインストール手順については、「[IOWebDOC のアンインストール](#)」を参照してください。

環境変数の削除

環境変数の削除手順については、「[環境変数の削除](#)」を参照してください。

JARファイルの削除

JARファイルの削除手順を示します。

1. Resin を停止させます。
2. JARファイル< iowebdoc-win_cmd.jar >、< iowebdoc-win.jar >、または、< iowebdoc-win_v1.jar >を、< %RESIN_HOME%/lib >から削除します。
3. Resin を再起動させます。

Linux の場合

連携エンジン IOWebDOC をアンインストールする手順を示します。

IOWebDOC のアンインストール

IOWebDOC のアンインストール手順については、「[IOWebDOC のアンインストール](#)」を参照してください。

環境変数の削除

環境変数の削除手順については、「[環境変数の削除](#)」を参照してください。

JARファイルの削除

JARファイルの削除手順を示します。

1. Resin を停止させます。
2. JARファイル< iowebdoc-linux_cmd.jar >、< iowebdoc-linux.jar >、または、< iowebdoc-linux_v1.jar >を、< %RESIN_HOME%/lib >から削除します。

```
$ rm %RESIN_HOME%/lib/iowebdoc-linux_v1.jar
```

3. Resin を再起動させます。

クライアント版帳票デザインツール IOWebDOC のアンインストール

クライアント版帳票デザインツール IOWebDOC のアンインストール手順については、「[IOWebDOC のアンインストール](#)」を参照してください。

分散構成

項目

- intra-mart Accel Platform
 - アプリケーションの削除
- PDF帳票サーバ
 - 連携エンジン IOWebDOC のアンインストール
 - クライアント版帳票デザインツール IOWebDOC のアンインストール
 - JDK のアンインストール
 - Apache Tomcat のアンインストール

intra-mart Accel Platform

intra-mart Accel Platform でのアンインストールの手順を示します。

アプリケーションの削除

アプリケーションの削除手順については、「[アプリケーションの削除](#)」を参照してください。

PDF帳票サーバ

PDF帳票サーバでのアンインストールの手順を示します。



注意

複数台の PDF帳票サーバ を運用する場合は、全ての PDF帳票サーバ に対してアンインストールを行ってください。

連携エンジン IOWebDOC のアンインストール

Windows の場合

連携エンジン IOWebDOC をアンインストールする手順を示します。

IOWebDOC のアンインストール

IOWebDOC のアンインストール手順については、「[IOWebDOC のアンインストール](#)」を参照してください。

環境変数の削除

環境変数の削除手順については、「[環境変数の削除](#)」を参照してください。

JARファイルの削除

JARファイルの削除手順を示します。

1. Apache Tomcat を停止させます。
2. JARファイル< iowebdoc-win_cmd.jar >、または、< iowebdoc-win.jar >を、< %CATALINA_HOME%/lib >から削除します。
3. Apache Tomcat を再起動させます

WARファイルの削除

WARファイルの削除手順を示します。

1. Apache Tomcat を停止させます。
2. REST Service のWARファイル< iowebdoc.war >を、< %CATALINA_HOME%/webapps >から削除します。



注意

FullPack版 IM-LogicDesigner 連携 を使用していた場合は、FullPack版 IM-LogicDesigner 連携 のWARファイル< impdf.war >を、< %CATALINA_HOME%/webapps >から削除してください。

3. REST Service のWARファイルと同名のディレクトリ< iowebdoc >を、< %CATALINA_HOME%/webapps >から削除します。



注意

FullPack版 IM-LogicDesigner 連携 を使用していた場合は、FullPack版 IM-LogicDesigner 連携 のWARファイルと同名のディレクトリ< impdf >を、< %CATALINA_HOME%/webapps >から削除してください。

4. Apache Tomcat を再起動させます

Linux の場合

連携エンジン IOWebDOC をアンインストールする手順を示します。

IOWebDOC のアンインストール

IOWebDOC のアンインストール手順については、「[IOWebDOC のアンインストール](#)」を参照してください。

環境変数の削除

環境変数の削除手順については、「[環境変数の削除](#)」を参照してください。

JARファイルの削除

JARファイルの削除手順を示します。

1. Apache Tomcat を停止させます。
2. JARファイル< iowebdoc-linux_cmd.jar >、または、< iowebdoc-linux.jar >を、< %CATALINA_HOME%/lib >から削除します。

```
$ rm %CATALINA_HOME%/lib/iowebdoc-linux_cmd.jar
```

3. Apache Tomcat を再起動させます

WARファイルの削除

WARファイルの削除手順を示します。

1. Apache Tomcat を停止させます。
2. REST Service のWARファイル< iowebdoc.war >を、< %CATALINA_HOME%/webapps >から削除します。

```
$ rm %CATALINA_HOME%/webapps/iowebdoc.war
```



注意

FullPack版 IM-LogicDesigner 連携 を使用していた場合は、FullPack版 IM-LogicDesigner 連携 のWARファイル< impdf.war >を、< %CATALINA_HOME%/webapps >から削除してください。

```
$ rm %CATALINA_HOME%/webapps/impdf.war
```

3. REST Service のWARファイルと同名のディレクトリ< iowebdoc >を、< %CATALINA_HOME%/webapps >から削除します。

```
$ rm -r %CATALINA_HOME%/webapps/iowebdoc
```



注意

FullPack版 IM-LogicDesigner 連携 を使用していた場合は、FullPack版 IM-LogicDesigner 連携 のWARファイルと同名のディレクトリ< impdf >を、< %CATALINA_HOME%/webapps >から削除してください。

```
$ rm -r %CATALINA_HOME%/webapps/impdf
```

4. Apache Tomcat を再起動させます

クライアント版帳票デザインツール IOWebDOC のアンインストール

クライアント版帳票デザインツール IOWebDOC のアンインストール手順については、「[IOWebDOC のアンインストール](#)」を参照してください。

JDK のアンインストール

JDK が不要な場合は、アンインストールを行ってください。



コラム

アンインストールの手順については、次のサイトを参照してください。

<https://www.oracle.com/java/technologies/downloads/>（2023年 5月 現在）

Apache Tomcat が不要な場合は、アンインストールを行ってください。



コラム

アンインストールの手順については、次のサイトを参照してください。

<http://tomcat.apache.org/> (2021年 4月 現在)

帳票デザインツール・連携エンジンバージョン



注意

次のバージョンおよびエディションは必ず正しい組み合わせで運用してください。異なる組み合わせは対応していません。

- intra-mart Accel Platform のバージョン
- IM-PDFDesigner for Accel Platform のバージョン
- IM-PDFDesigner for Accel Platform のエディション
- 帳票デザインツールのバージョン
- 連携エンジンのバージョン

- [illegible]

IM-PDFDesigner for Accel Platform

クライアント版帳票デザインツール		連携エンジン
IOWebDOC 1.9.6.4 Windows版	IOWebDOC 1.9.6.4 Windows版	
		IOWebDOC 1.9.6.4 Linux版
IOWebDOC 3.8.2.0 Windows版	IOWebDOC 3.8.2.0 Windows版	
		IOWebDOC 3.8.2.0 Linux版

IM-PDFDesigner FullPack for Accel Platform

クライアント版帳票デザインツール	Web版帳票デザインツール	連携エンジン
IOWebDOC 3.8.2.0 Windows版	Web版帳票デザインツール 1.0.0	IOWebDOC 3.8.2.0 Windows版
		IOWebDOC 3.8.2.0 Linux版

IM-PDFDesigner for Accel Platform 2024 Autumn

IM-PDFDesigner for Accel Platform

クライアント版帳票デザインツール		連携エンジン
IOWebDOC 1.9.6.4 Windows版	IOWebDOC 1.9.6.4 Windows版	
		IOWebDOC 1.9.6.4 Linux版
IOWebDOC 3.8.2.0 Windows版	IOWebDOC 3.8.2.0 Windows版	
		IOWebDOC 3.8.2.0 Linux版

IM-PDFDesigner FullPack for Accel Platform

クライアント版帳票デザインツール	連携エンジン
IOWebDOC 3.8.2.0 Windows版	IOWebDOC 3.8.2.0 Windows版
	IOWebDOC 3.8.2.0 Linux版

IM-PDFDesigner for Accel Platform 2024 Spring

IM-PDFDesigner for Accel Platform

クライアント版帳票デザインツール		連携エンジン
IOWebDOC 1.9.6.4 Windows版	IOWebDOC 1.9.6.4 Windows版	
		IOWebDOC 1.9.6.4 Linux版
IOWebDOC 3.8.2.0 Windows版	IOWebDOC 3.8.2.0 Windows版	
		IOWebDOC 3.8.2.0 Linux版

IM-PDFDesigner FullPack for Accel Platform

クライアント版帳票デザインツール	連携エンジン
IOWebDOC 3.8.2.0 Windows版	IOWebDOC 3.8.2.0 Windows版
	IOWebDOC 3.8.2.0 Linux版

IM-PDFDesigner for Accel Platform 2023 Autumn

IM-PDFDesigner for Accel Platform

クライアント版帳票デザインツール 連携エンジン	
IOWebDOC 1.9.5.7 Windows版	IOWebDOC 1.9.5.7 Windows版
	IOWebDOC 1.9.5.7 Linux版
IOWebDOC 3.8.2.0 Windows版	IOWebDOC 3.8.2.0 Windows版
	IOWebDOC 3.8.2.0 Linux版

IM-PDFDesigner FullPack for Accel Platform

クライアント版帳票デザインツール 連携エンジン	
IOWebDOC 3.8.2.0 Windows版	IOWebDOC 3.8.2.0 Windows版
	IOWebDOC 3.8.2.0 Linux版

IM-PDFDesigner for Accel Platform 2023 Spring

IM-PDFDesigner for Accel Platform

クライアント版帳票デザインツール 連携エンジン	
IOWebDOC 1.9.5.7 Windows版	IOWebDOC 1.9.5.7 Windows版
	IOWebDOC 1.9.5.7 Linux版
IOWebDOC 3.8.0.0 Windows版	IOWebDOC 3.8.0.0 Windows版
	IOWebDOC 3.8.0.0 Linux版

IM-PDFDesigner FullPack for Accel Platform

クライアント版帳票デザインツール 連携エンジン	
IOWebDOC 3.8.0.0 Windows版	IOWebDOC 3.8.0.0 Windows版
	IOWebDOC 3.8.0.0 Linux版

IM-PDFDesigner for Accel Platform 2022 Winter

IM-PDFDesigner for Accel Platform

クライアント版帳票デザインツール 連携エンジン	
IOWebDOC 1.9.5.7 Windows版	IOWebDOC 1.9.5.7 Windows版
	IOWebDOC 1.9.5.7 Linux版
IOWebDOC 3.8.0.0 Windows版	IOWebDOC 3.8.0.0 Windows版
	IOWebDOC 3.8.0.0 Linux版

IM-PDFDesigner FullPack for Accel Platform

クライアント版帳票デザインツール 連携エンジン	
IOWebDOC 3.8.0.0 Windows版	IOWebDOC 3.8.0.0 Windows版
	IOWebDOC 3.8.0.0 Linux版

IM-PDFDesigner for Accel Platform 2022 Spring

IM-PDFDesigner for Accel Platform

クライアント版帳票デザインツール 連携エンジン	
IOWebDOC 1.9.5.7 Windows版	IOWebDOC 1.9.5.7 Windows版
	IOWebDOC 1.9.5.7 Linux版

クライアント版帳票デザインツール 連携エンジン	
IOWebDOC 3.6.1.0 Windows版	IOWebDOC 3.6.1.0 Windows版
	IOWebDOC 3.6.3.0 Linux版

IM-PDFDesigner FullPack for Accel Platform

クライアント版帳票デザインツール 連携エンジン	
IOWebDOC 3.6.1.0 Windows版	IOWebDOC 3.6.1.0 Windows版
	IOWebDOC 3.6.3.0 Linux版

IM-PDFDesigner for Accel Platform 2021 Winter

IM-PDFDesigner for Accel Platform

クライアント版帳票デザインツール 連携エンジン	
IOWebDOC 1.9.5.7 Windows版	IOWebDOC 1.9.5.7 Windows版
	IOWebDOC 1.9.5.7 Linux版
IOWebDOC 3.6.1.0 Windows版	IOWebDOC 3.6.1.0 Windows版
	IOWebDOC 3.6.1.0 Linux版

IM-PDFDesigner FullPack for Accel Platform

クライアント版帳票デザインツール 連携エンジン	
IOWebDOC 3.6.1.0 Windows版	IOWebDOC 3.6.1.0 Windows版
	IOWebDOC 3.6.1.0 Linux版

IM-PDFDesigner for Accel Platform 2021 Summer

IM-PDFDesigner for Accel Platform

クライアント版帳票デザインツール 連携エンジン	
IOWebDOC 1.9.5.7 Windows版	IOWebDOC 1.9.5.7 Windows版
	IOWebDOC 1.9.5.7 Linux版
IOWebDOC 3.6.0.5 Windows版	IOWebDOC 3.6.0.5 Windows版
	IOWebDOC 3.6.0.3 Linux版

IM-PDFDesigner FullPack for Accel Platform

クライアント版帳票デザインツール 連携エンジン	
IOWebDOC 3.6.0.5 Windows版	IOWebDOC 3.6.0.5 Windows版
	IOWebDOC 3.6.0.3 Linux版

IM-PDFDesigner for Accel Platform 2021 Spring

IM-PDFDesigner for Accel Platform

クライアント版帳票デザインツール 連携エンジン	
IOWebDOC 1.9.5.1.1 Windows版	IOWebDOC 1.9.5.1.1 Windows版
	IOWebDOC 1.9.5.2 Linux版
IOWebDOC 3.6.0.5 Windows版	IOWebDOC 3.6.0.5 Windows版
	IOWebDOC 3.6.0.2 Linux版

IM-PDFDesigner FullPack for Accel Platform

クライアント版帳票デザインツール	連携エンジン
IOWebDOC 3.6.0.5 Windows版	IOWebDOC 3.6.0.5 Windows版
	IOWebDOC 3.6.0.2 Linux版

IM-PDFDesigner for Accel Platform 2020 Winter

IM-PDFDesigner for Accel Platform

クライアント版帳票デザインツール	連携エンジン
IOWebDOC 1.9.5.1.1 Windows版	IOWebDOC 1.9.5.1.1 Windows版
	IOWebDOC 1.9.5.2 Linux版
IOWebDOC 3.5.8.2 Windows版	IOWebDOC 3.5.8.2 Windows版
	IOWebDOC 3.5.7.0 Linux版

IM-PDFDesigner FullPack for Accel Platform

クライアント版帳票デザインツール	連携エンジン
IOWebDOC 3.5.8.2 Windows版	IOWebDOC 3.5.8.2 Windows版
	IOWebDOC 3.5.7.0 Linux版

IM-PDFDesigner for Accel Platform 2020 Summer

IM-PDFDesigner for Accel Platform

クライアント版帳票デザインツール	連携エンジン
IOWebDOC 1.9.5.1.1 Windows版	IOWebDOC 1.9.5.1.1 Windows版
	IOWebDOC 1.9.5.2 Linux版
IOWebDOC 3.5.8.2 Windows版	IOWebDOC 3.5.8.2 Windows版
	IOWebDOC 3.5.7.0 Linux版

IM-PDFDesigner FullPack for Accel Platform

クライアント版帳票デザインツール	連携エンジン
IOWebDOC 3.5.8.2 Windows版	IOWebDOC 3.5.8.2 Windows版
	IOWebDOC 3.5.7.0 Linux版

IM-PDFDesigner for Accel Platform 2020 Spring

IM-PDFDesigner for Accel Platform

クライアント版帳票デザインツール	連携エンジン
IOWebDOC 1.9.5.1.1 Windows版	IOWebDOC 1.9.5.1.1 Windows版
	IOWebDOC 1.9.5.2 Linux版
IOWebDOC 3.5.8.2 Windows版	IOWebDOC 3.5.8.2 Windows版
	IOWebDOC 3.5.7.0 Linux版

IM-PDFDesigner FullPack for Accel Platform

クライアント版帳票デザインツール 連携エンジン	
IOWebDOC 3.5.8.2 Windows版	IOWebDOC 3.5.8.2 Windows版
	IOWebDOC 3.5.7.0 Linux版

IM-PDFDesigner for Accel Platform 2019 Summer

IM-PDFDesigner for Accel Platform

クライアント版帳票デザインツール 連携エンジン	
IOWebDOC 1.9.5.1.1 Windows版	IOWebDOC 1.9.5.1.1 Windows版
	IOWebDOC 1.9.5.1.2 Linux版
IOWebDOC 3.5.5.3 Windows版	IOWebDOC 3.5.5.3 Windows版
	IOWebDOC 3.5.4.0 Linux版

IM-PDFDesigner FullPack for Accel Platform

クライアント版帳票デザインツール 連携エンジン	
IOWebDOC 3.5.5.3 Windows版	IOWebDOC 3.5.5.3 Windows版
	IOWebDOC 3.5.4.0 Linux版

IM-PDFDesigner for Accel Platform 2019 Spring

IM-PDFDesigner for Accel Platform

クライアント版帳票デザインツール 連携エンジン	
IOWebDOC 1.9.5.1.1 Windows版	IOWebDOC 1.9.5.1.1 Windows版
	IOWebDOC 1.9.5.1.2 Linux版
IOWebDOC 3.5.3.3 Windows版	IOWebDOC 3.5.3.3 Windows版
	IOWebDOC 3.5.3.0 Linux版

IM-PDFDesigner FullPack for Accel Platform

クライアント版帳票デザインツール 連携エンジン	
IOWebDOC 3.5.3.3 Windows版	IOWebDOC 3.5.3.3 Windows版
	IOWebDOC 3.5.3.0 Linux版

IM-PDFDesigner for Accel Platform 2018 Winter

IM-PDFDesigner for Accel Platform

クライアント版帳票デザインツール 連携エンジン	
IOWebDOC 1.9.5.0.2 Windows版	IOWebDOC 1.9.5.0.2 Windows版
	IOWebDOC 1.9.4.1 Linux版
IOWebDOC 3.5.1.5 Windows版	IOWebDOC 3.5.1.5 Windows版
	IOWebDOC 3.4.0.0 Linux版

IM-PDFDesigner FullPack for Accel Platform

クライアント版帳票デザインツール 連携エンジン	
-------------------------	--

クライアント版帳票デザインツール 連携エンジン	
IOWebDOC 3.5.1.5 Windows版	IOWebDOC 3.5.1.5 Windows版
	IOWebDOC 3.4.0.0 Linux版

IM-PDFDesigner for Accel Platform 2018 Spring

IM-PDFDesigner for Accel Platform

クライアント版帳票デザインツール 連携エンジン	
IOWebDOC 1.9.4.0.6 Windows版	IOWebDOC 1.9.4.0.6 Windows版
	IOWebDOC 1.9.4.1 Linux版
IOWebDOC 1.9.5.0.2 Windows版	IOWebDOC 1.9.5.0.2 Windows版
	IOWebDOC 1.9.4.1 Linux版
IOWebDOC 3.4.0.2 Windows版	IOWebDOC 3.4.0.2 Windows版
	IOWebDOC 3.4.0.0 Linux版
IOWebDOC 3.5.1.5 Windows版	IOWebDOC 3.5.1.5 Windows版
	IOWebDOC 3.4.0.0 Linux版

IM-PDFDesigner FullPack for Accel Platform

クライアント版帳票デザインツール 連携エンジン	
IOWebDOC 3.4.0.2 Windows版	IOWebDOC 3.4.0.2 Windows版
	IOWebDOC 3.4.0.0 Linux版
IOWebDOC 3.5.1.5 Windows版	IOWebDOC 3.5.1.5 Windows版
	IOWebDOC 3.4.0.0 Linux版

IM-PDFDesigner for Accel Platform 2017 Winter

IM-PDFDesigner for Accel Platform

クライアント版帳票デザインツール 連携エンジン	
IOWebDOC 1.9.4.0.5 Windows版	IOWebDOC 1.9.4.0.5 Windows版
	IOWebDOC 1.9.4.0 Linux版
IOWebDOC 1.9.4.0.6 Windows版	IOWebDOC 1.9.4.0.6 Windows版
	IOWebDOC 1.9.4.1 Linux版
IOWebDOC 1.9.5.0.2 Windows版	IOWebDOC 1.9.5.0.2 Windows版
	IOWebDOC 1.9.4.1 Linux版
IOWebDOC 3.3.4.1 Windows版	IOWebDOC 3.3.4.1 Windows版
	IOWebDOC 3.3.2.0 Linux版
IOWebDOC 3.4.0.2 Windows版	IOWebDOC 3.4.0.2 Windows版
	IOWebDOC 3.4.0.0 Linux版
IOWebDOC 3.5.1.5 Windows版	IOWebDOC 3.5.1.5 Windows版
	IOWebDOC 3.4.0.0 Linux版

IM-PDFDesigner FullPack for Accel Platform

クライアント版帳票デザインツール 連携エンジン

IOWebDOC 3.3.4.1 Windows版	IOWebDOC 3.3.4.1 Windows版
	IOWebDOC 3.3.2.0 Linux版
IOWebDOC 3.4.0.2 Windows版	IOWebDOC 3.4.0.2 Windows版
	IOWebDOC 3.4.0.0 Linux版
IOWebDOC 3.5.1.5 Windows版	IOWebDOC 3.5.1.5 Windows版
	IOWebDOC 3.4.0.0 Linux版

IM-PDFDesigner for Accel Platform 2017 Summer

IM-PDFDesigner for Accel Platform

クライアント版帳票デザインツール 連携エンジン

IOWebDOC 1.9.4.0 Windows版	IOWebDOC 1.9.4.0 Windows版
	IOWebDOC 1.9.4.0 Linux版
IOWebDOC 1.9.4.0.5 Windows版	IOWebDOC 1.9.4.0.5 Windows版
	IOWebDOC 1.9.4.0 Linux版
IOWebDOC 1.9.4.0.6 Windows版	IOWebDOC 1.9.4.0.6 Windows版
	IOWebDOC 1.9.4.1 Linux版
IOWebDOC 1.9.5.0.2 Windows版	IOWebDOC 1.9.5.0.2 Windows版
	IOWebDOC 1.9.4.1 Linux版
IOWebDOC 3.3.2.5 Windows版	IOWebDOC 3.3.2.5 Windows版
	IOWebDOC 3.3.2.0 Linux版
IOWebDOC 3.3.4.1 Windows版	IOWebDOC 3.3.4.1 Windows版
	IOWebDOC 3.3.2.0 Linux版
IOWebDOC 3.4.0.2 Windows版	IOWebDOC 3.4.0.2 Windows版
	IOWebDOC 3.4.0.0 Linux版
IOWebDOC 3.5.1.5 Windows版	IOWebDOC 3.5.1.5 Windows版
	IOWebDOC 3.4.0.0 Linux版

IM-PDFDesigner FullPack for Accel Platform

クライアント版帳票デザインツール 連携エンジン

IOWebDOC 3.3.2.5 Windows版	IOWebDOC 3.3.2.5 Windows版
	IOWebDOC 3.3.2.0 Linux版
IOWebDOC 3.3.4.1 Windows版	IOWebDOC 3.3.4.1 Windows版
	IOWebDOC 3.3.2.0 Linux版
IOWebDOC 3.4.0.2 Windows版	IOWebDOC 3.4.0.2 Windows版
	IOWebDOC 3.4.0.0 Linux版
IOWebDOC 3.5.1.5 Windows版	IOWebDOC 3.5.1.5 Windows版
	IOWebDOC 3.4.0.0 Linux版

IM-PDFDesigner for Accel Platform 2017 Spring

クライアント版帳票デザインツール 連携エンジン	
IOWebDOC 1.9.3.0 Windows版	IOWebDOC 1.9.3.0 Windows版
IOWebDOC 1.9.4.0 Windows版	IOWebDOC 1.9.4.0 Windows版
IOWebDOC 1.9.4.0.5 Windows版	IOWebDOC 1.9.4.0.5 Windows版
IOWebDOC 1.9.4.0.6 Windows版	IOWebDOC 1.9.4.0.6 Windows版
IOWebDOC 1.9.5.0.2 Windows版	IOWebDOC 1.9.5.0.2 Windows版

IM-PDFDesigner for Accel Platform 2016 Winter

クライアント版帳票デザインツール 連携エンジン	
IOWebDOC 1.9.3.0 Windows版	IOWebDOC 1.9.3.0 Windows版
IOWebDOC 1.9.4.0 Windows版	IOWebDOC 1.9.4.0 Windows版
IOWebDOC 1.9.4.0.5 Windows版	IOWebDOC 1.9.4.0.5 Windows版
IOWebDOC 1.9.4.0.6 Windows版	IOWebDOC 1.9.4.0.6 Windows版
IOWebDOC 1.9.5.0.2 Windows版	IOWebDOC 1.9.5.0.2 Windows版

IM-PDFDesigner for Accel Platform 2016 Summer

クライアント版帳票デザインツール 連携エンジン	
IOWebDOC 1.9.3.0 Windows版	IOWebDOC 1.9.3.0 Windows版
IOWebDOC 1.9.4.0 Windows版	IOWebDOC 1.9.4.0 Windows版
IOWebDOC 1.9.4.0.5 Windows版	IOWebDOC 1.9.4.0.5 Windows版
IOWebDOC 1.9.4.0.6 Windows版	IOWebDOC 1.9.4.0.6 Windows版
IOWebDOC 1.9.5.0.2 Windows版	IOWebDOC 1.9.5.0.2 Windows版

IM-PDFDesigner for Accel Platform 2015 Spring

クライアント版帳票デザインツール 連携エンジン	
IOWebDOC 1.9.3.0 Windows版	IOWebDOC 1.9.3.0 Windows版
IOWebDOC 1.9.4.0 Windows版	IOWebDOC 1.9.4.0 Windows版
IOWebDOC 1.9.4.0.5 Windows版	IOWebDOC 1.9.4.0.5 Windows版
IOWebDOC 1.9.4.0.6 Windows版	IOWebDOC 1.9.4.0.6 Windows版
IOWebDOC 1.9.5.0.2 Windows版	IOWebDOC 1.9.5.0.2 Windows版

IM-PDFDesigner for Accel Platform 2014 Spring

クライアント版帳票デザインツール 連携エンジン	
IOWebDOC 1.9.2.6 Windows版	IOWebDOC 1.9.2.6 Windows版

IM-PDFDesigner for Accel Platform 2013 Winter

クライアント版帳票デザインツール 連携エンジン	
IOWebDOC 1.9.2.6 Windows版	IOWebDOC 1.9.2.6 Windows版

IM-PDFDesigner for Accel Platform 2012 Winter

連携エンジン IOWebDOC のバージョンの確認方法

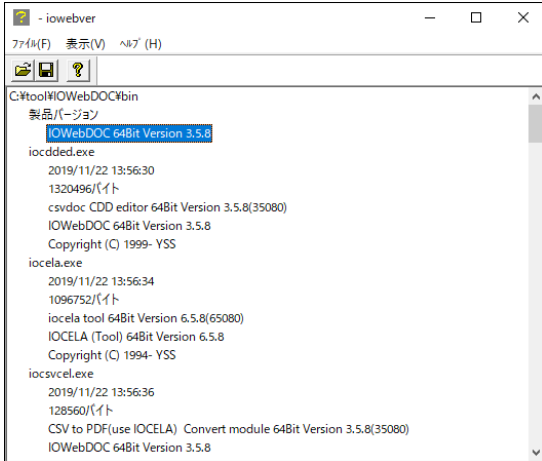
連携エンジン IOWebDOC のバージョンの確認手順を示します。

Windows の場合

1. コマンドプロンプトを起動し、次のコマンドを実行します。

```
> iowebver
```

2. 連携エンジン IOWebDOC のバージョン一覧画面が表示されます。
バージョン番号が、3.x.x.x の場合は IOWebDOC 3.x です。1.x.x.x の場合は IOWebDOC 1.x です。



Linux の場合

1. ターミナルを起動し、次のコマンドを実行します。

```
$ iowebver
```

2. 連携エンジン IOWebDOC のバージョンが表示されます。
バージョン番号が、3.x.x.x の場合は IOWebDOC 3.x です。1.x.x.x の場合は IOWebDOC 1.x です。

```
$ IOWebDOC 64bit Version x.x.x.x
```

セットアップフォルダ構成

IM-PDFDesigner for Accel Platform のセットアップフォルダ構成を次に示します。

コラム

IM-PDFDesigner for Accel Platform は、IM-PDFDesigner for Accel Platform と IM-PDFDesigner FullPack for Accel Platform の2種類のエディションがあります。

エディションの詳細については、「[IM-PDFDesigner for Accel Platform リリースノート](#)」-「[機能一覧](#)」を参照してください。

フォルダ名／ファイル名	説明
setup/	ルートフォルダ
lib/	Java ライブラリファイル格納フォルダ
win/iowebdoc-win_v1.jar	Windows V1.X系用の Java ライブラリファイル
win/iowebdoc-win_cmd.jar	Windows V3.X系新方式用の Java ライブラリファイル

フォルダ名／ファイル名	説明
win/iowebdoc-win.jar	Windows V3.X系従来方式用の Java ライブラリファイル
lnx/iowebdoc-linux_v1.jar	Linux V1.X系用の Java ライブラリファイル
lnx/iowebdoc-linux_cmd.jar	Linux V3.X系新方式用の Java ライブラリファイル
lnx/iowebdoc-linux.jar	Linux V3.X系従来方式用の Java ライブラリファイル
server/	分散構成用ファイル格納フォルダ
impdf.war	FullPack版 IM-LogicDesigner 連携 のWARファイル
iowebdoc.war	REST Service のWARファイル
install/	連携エンジン IOWebDOC のインストーラ格納フォルダ
win64/	Windows 版インストーラ格納フォルダ
webdoc_runtime-1.9.X.X.X-win64.zip	連携エンジン IOWebDOC 1.x の Windows 版インストーラ
webdoc_runtime-3.X.X.X.X-win64.zip	連携エンジン IOWebDOC 3.x の Windows 版インストーラ
lnx64/	Linux 版インストーラ格納フォルダ
webdoc_runtime-1.9.X.X.X-linux64.tar	連携エンジン IOWebDOC 1.x の Linux 版インストーラ
webdoc_runtime-3.X.X.X.X-linux64.tar	連携エンジン IOWebDOC 3.x の Linux 版インストーラ
tool/	クライアント版帳票デザインツール IOWebDOC のインストーラ格納フォルダ
win32/webdoc_tool-3.X.X.X.X-win32.zip	クライアント版帳票デザインツール IOWebDOC の32bit版インストーラ
win64/webdoc_tool-3.X.X.X.X-win64.zip	クライアント版帳票デザインツール IOWebDOC の64bit版インストーラ
sample/	サンプル帳票レイアウトファイル格納フォルダ

サンプルデータ

項目

- セットアップ
- 実行

セットアップ

サンプルデータの投入後、ロールに PDFデザイナー管理者< pdfsuper > が追加されます。

PDFデザイナー管理者< pdfsuper > を一般ユーザに追加することでサンプルデータの実行が可能となります。

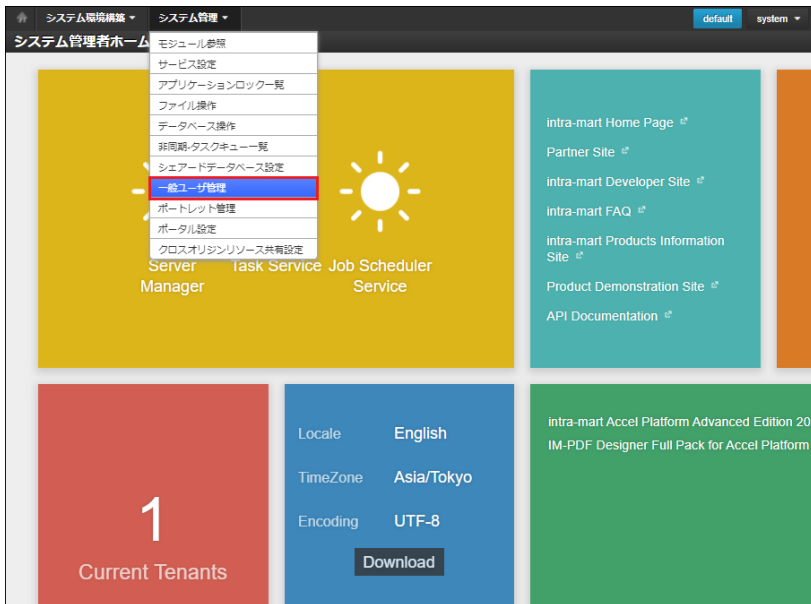
一般ユーザに PDFデザイナー管理者< pdfsuper > を追加する手順を示します。



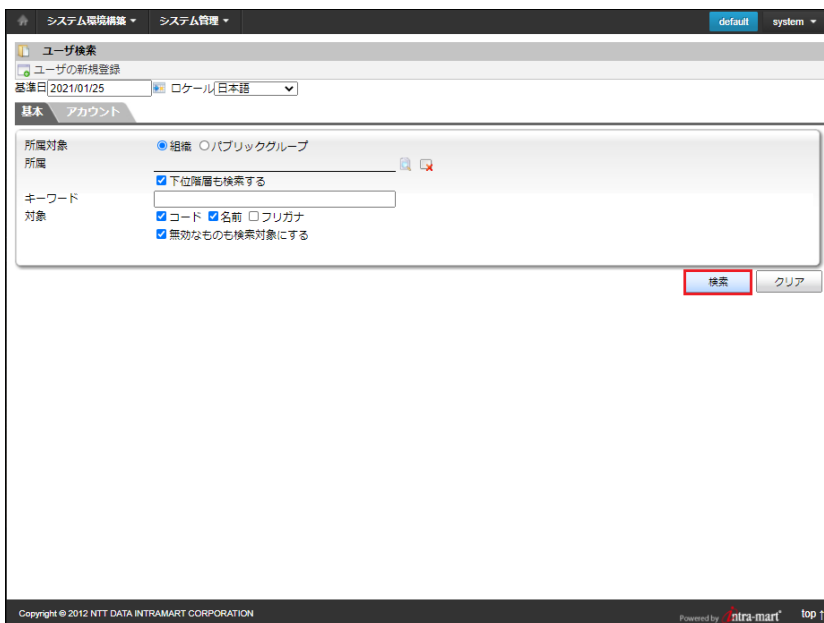
コラム

サンプルデータの投入手順については、「[intra-mart Accel Platform セットアップガイド](#)」-「[サンプルデータの投入](#)」を参照してください。

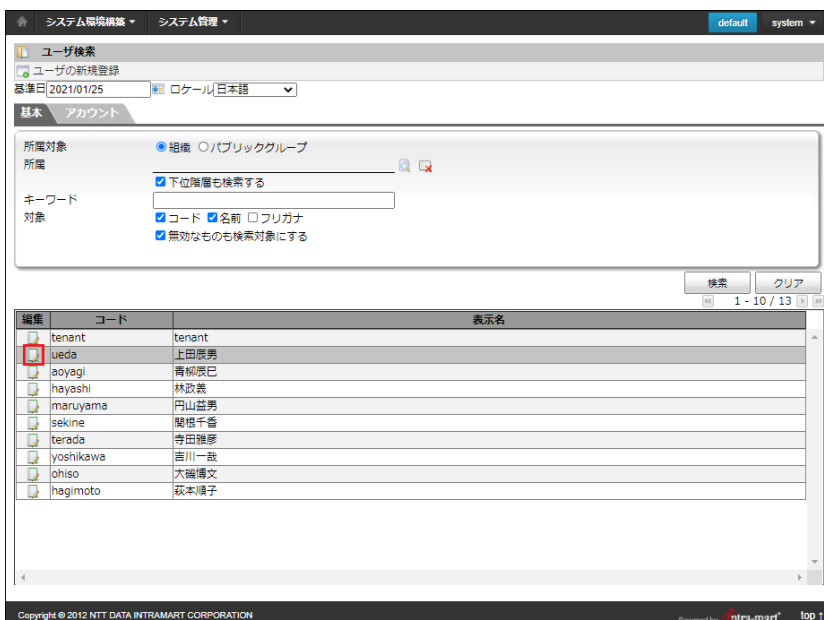
1. 「システム管理」-「一般ユーザ管理」をクリックします。



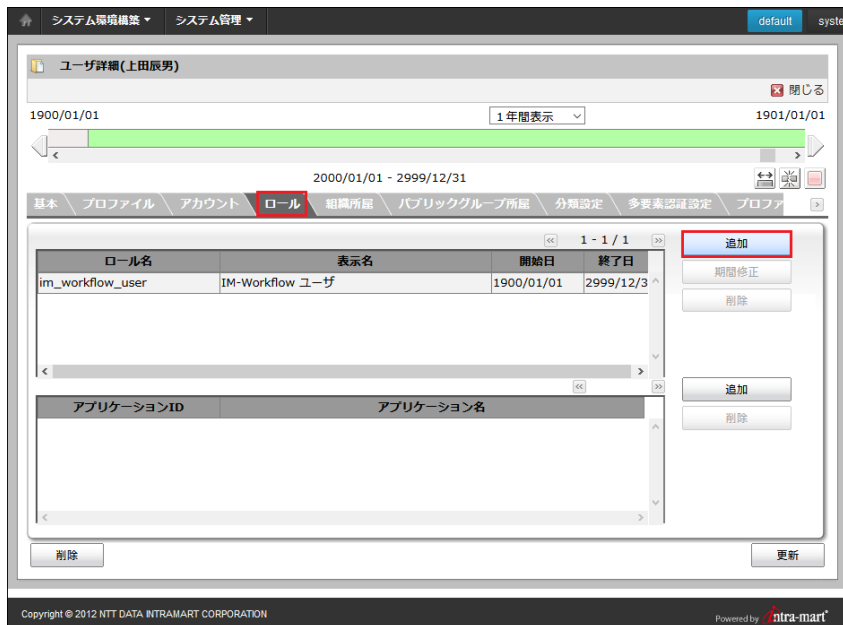
2. 「ユーザ検索」画面が表示されるので、「検索」をクリックします。



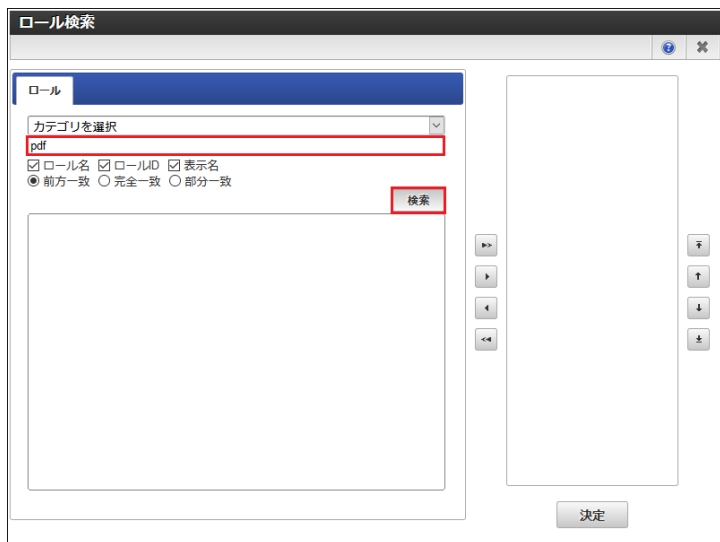
3. PDFデザイナー管理者< pdfsuper > を追加する一般ユーザの「編集」アイコンをクリックします。
次の例は、デフォルトユーザの< ueda >に PDFデザイナー管理者< pdfsuper > を追加する場合です。



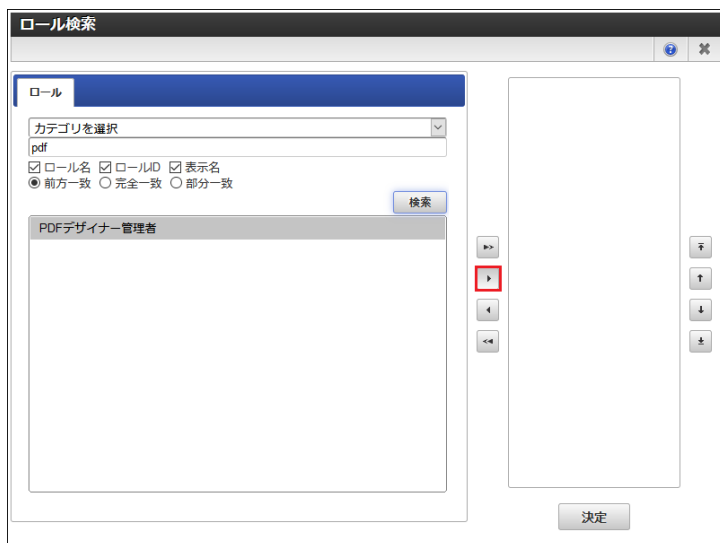
4. 「ユーザ詳細」画面が表示されるので、「ロール」タブ - 「追加」をクリックします。



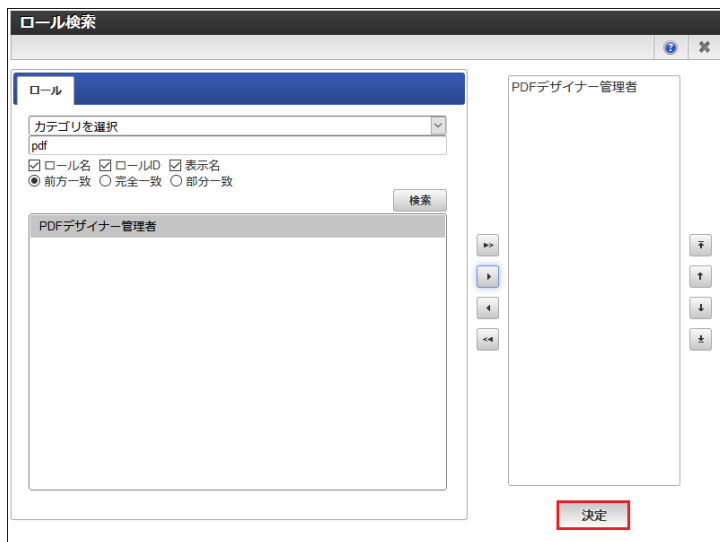
5. 「ロール検索」画面が表示されるので、「pdf」と入力し、「検索」をクリックします。



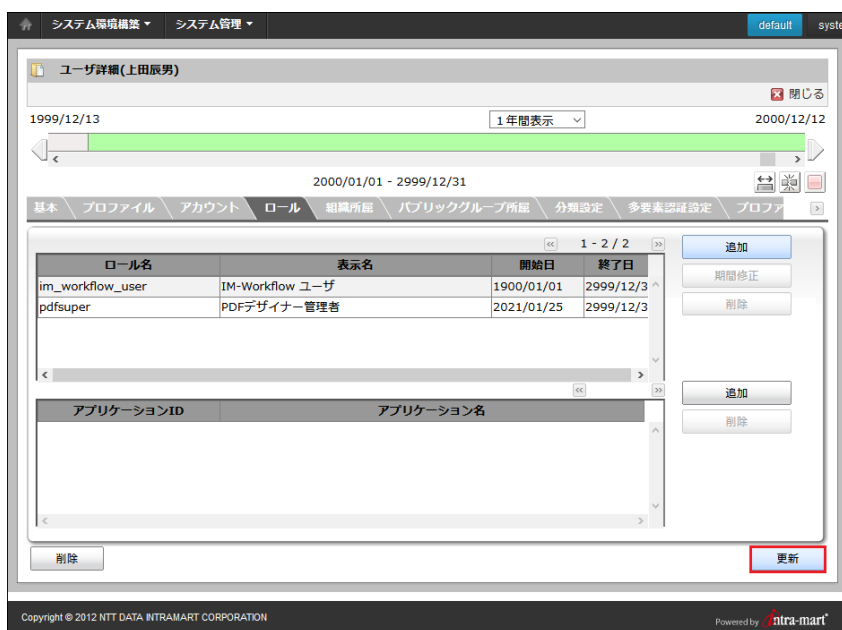
6. 「PDFデザイナー管理者」を選択し、「選択」アイコンをクリックします。



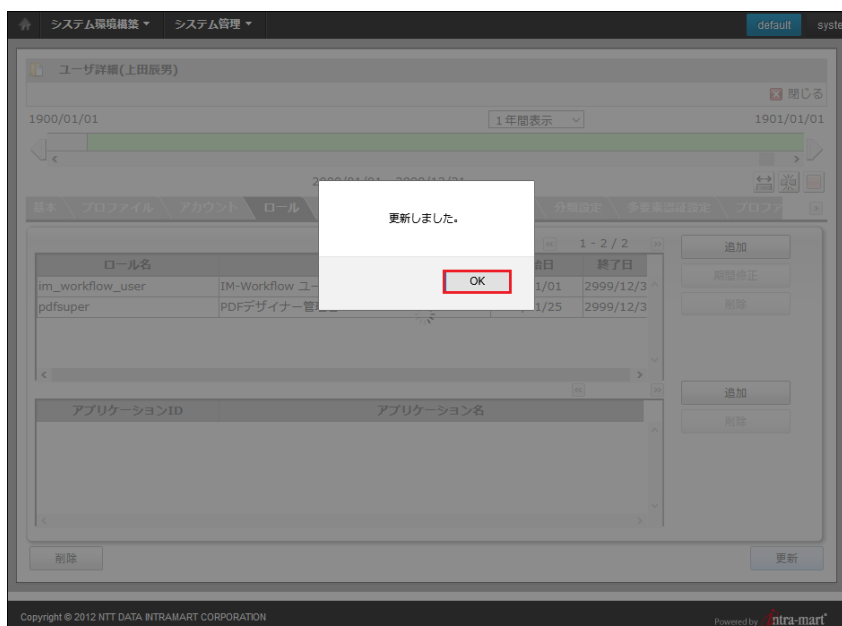
7. 「決定」をクリックします。



8. ロール一覧に PDFデザイナー管理者< pdfsuper > が追加されたことを確認し、「更新」をクリックします。



9. メッセージが表示されるので、「OK」をクリックします。



実行

サンプルデータの実行手順を示します。

コラム

IM-PDFDesigner for Accel Platform に同梱されているサンプルプログラムの詳細については、「IM-PDFDesigner for Accel Platform プログラミングガイド」-「サンプルプログラム」を参照してください。

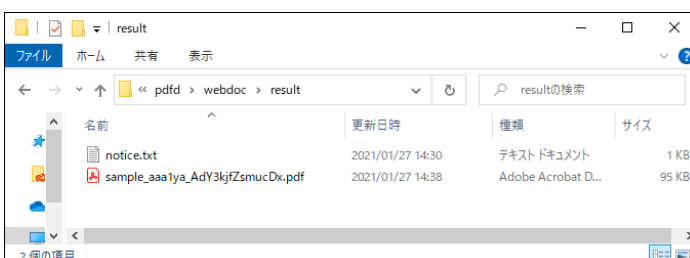
- PDFデザイナー管理者< pdfsuper > を追加した一般ユーザで、Webブラウザからテナントログイン画面< http://<HOST>:<PORT>/<CONTEXT_PATH>/login >へログインします。
次の例は、デフォルトユーザの< ueda >に PDFデザイナー管理者< pdfsuper > を追加した場合です。

- 「PDFモジュール」から実行するサンプル、または、チュートリアルを選択します。



- 実行画面が表示されるので「PDF作成」をクリックします。

- < %PUBLIC_STORAGE_PATH%/PDF出力先ディレクトリパス >に、PDFファイルが出力されているかを確認します。
次の例は、< %PUBLIC_STORAGE_PATH%/pdf/webdoc/result >の場合です。



フォントの登録

IPAフォント 以外のフォントを使用する場合の、フォントの登録手順を示します。

1. ターミナルを起動し、`< %IOWEBDOC_HOME% /etc/fonts >`へ移動します。
`< %IOWEBDOC_HOME% >`を`< /usr/local/webdoc >`として説明します。

```
$ cd /usr/local/webdoc/etc/fonts
```

2. フォントファイルを`< %IOWEBDOC_HOME% /etc/fonts/ >`にコピーします。

```
$ cp /tmp/xxxx.ttf /usr/local/webdoc/etc/fonts/xxx.ttf
```

3. 次のコマンドを実行します。

```
$ ./mkpfont.sh
```

4. `< %IOWEBDOC_HOME% /etc/fonts/pfont.txt >`に、追加されたフォントファイルの記載があることを確認します。
5. 動作確認を実施し、出力した帳票に差し替えたフォントが適用されていることを確認します。

注意

`< %IOWEBDOC_HOME% /etc/fonts/pfont.txt >`に登録したフォントのみ使用可能です。

登録外のフォントは、`< %IOWEBDOC_HOME% /etc/prop/jp.sjis/locale.prop >`の設定に従い置換します。

注意

コマンド引数の文字列、コマンド引数で指定するファイルの文字コードは UTF-8 にしてください。

また、出力されるログファイルは全て UTF-8 です。

注意

`< %IOWEBDOC_HOME% /etc/prop/jp.sjis/locale.prop >`の`< wfonthz >`に設定されたフォントは、`< %IOWEBDOC_HOME% /etc/fonts/pfont.txt >`へ登録してください。

登録していない場合、エラーが発生します。

コラム

デフォルトのIPAゴシックでは、誤読しやすい文字との判別をしやすいするため、数字の「0(ゼロ)」に斜線が入ったデザインを使用しています。

数字の「0(ゼロ)」に斜線が入っていないデザインのフォントを使用する場合は、「[IPAフォントの切替方法](#)」を参照しフォントを変更してください。

IPAフォント の切替方法

IM-PDFDesigner for Accel Platform Linux 版でのデフォルトのフォントは、IPAフォントです。

デフォルトのIPAゴシックでは、数字の「0(ゼロ)」に斜線が入っています。

斜線が入っていない旧版のIPAゴシックへの切替手順について示します。

1. ターミナルを起動し、`< %IOWEBDOC_HOME% /etc/fonts >`へ移動します。
`< %IOWEBDOC_HOME% >`を`< /usr/local/webdoc >`として説明します。

```
$ cd /usr/local/webdoc/etc/fonts
```

2. 既存のIPAゴシックのフォントファイル`< %IOWEBDOC_HOME% /etc/fonts/ipag.ttf >`を削除します。

```
$ rm /usr/local/webdoc/etc/fonts/ipag.ttf
```

3. 旧版のIPAゴシックのフォントファイル`< %IOWEBDOC_HOME% /etc/fonts/ipag_old/ipag.otf >`を、`< %IOWEBDOC_HOME% /etc/fonts >`にコピーします。

```
$ cp /usr/local/webdoc/etc/fonts/ipag_old/ipag.otf
/usr/local/webdoc/etc/fonts/ipag.otf
```

4. 次のコマンドを実行します。

```
$ ./mkpfont.sh
```

5. < %IOWEBDOC_HOME% /etc/fonts/pfont.txt >に、旧版のIPAゴシックのフォントファイル< ipag.otf >の記載があることを確認します。
6. 動作確認を実施し、出力した帳票に差し替えたフォントが適用されていることを確認します。

i コラム

上記、差し替えた旧版のフォントファイルを差し戻す場合の手順は、次の通りです。

1. ターミナルを起動し、< %IOWEBDOC_HOME% /etc/fonts >へ移動します。
< %IOWEBDOC_HOME% >を< /usr/local/webdoc >として説明します。

```
$ cd /usr/local/webdoc/etc/fonts
```

2. 旧版のIPAゴシックのフォントファイル< %IOWEBDOC_HOME% /etc/fonts/ipag.otf >を削除します。

```
$ rm /usr/local/webdoc/etc/fonts/ipag.otf
```

3. 新版のIPAゴシックのフォントファイル< %IOWEBDOC_HOME% /etc/fonts/ipag_new/ipag.ttf >を、< %IOWEBDOC_HOME% /etc/fonts >にコピーします。

```
$ cp /usr/local/webdoc/etc/fonts/ipag_new/ipag.ttf
/usr/local/webdoc/etc/fonts/ipag.ttf
```

4. 次のコマンドを実行します。

```
$ ./mkpfont.sh
```

5. < %IOWEBDOC_HOME% /etc/fonts/pfont.txt >に、新版のIPAゴシックのフォントファイル< ipag.ttf >の記載があることを確認します。
6. 動作確認を実施し、出力した帳票に差し替えたフォントが適用されていることを確認します。